Fukushima University
GRAND DESIGN
2040

福島大学は 2029 年に
創立 80 周年を迎えます
80th
Since 1949
ANNIVERSARY

2026

福島大学 大学概要

FUKUSHIMA UNIVERSITY OVERVIEW AND STATISTICS



変化の時代に、進化で挑む。

Fukushima Dynamism


国立大学法人
福島大学
Fukushima University
あなたの学びが、
地域の力になる。

目次 Contents

1… 学長メッセージ
Message from the President

2… 福島大学グランドデザイン 2040
Fukushima University Grand Design 2040

3… 福島大学ニュース
Fukushima University News

5… 沿革略
Chronology

7… 歴代学長
List of Former and Current Presidents

8… 組織機構図
Organization Structure

運営組織図
Governing Structure

9… 学長表彰
President's Award

11… 学群・学類・研究科・学系
Educational and Research Systems

学術刊行物
Academic Publications

17… 役職員
Administrators

経営協議会委員
Management Council

18… 教育研究評議会評議員
Education and Research Council

役職員数
Number of Executives, Faculty and Staff

19… 国際交流
International Exchange

21… 入学志願者及び入学者
Number of Applicants and Enrolled Students

学生の定員及び現員
Number of Students

22… 附属学校の定員及び現員
Off-Campus K-12 Schools

23… 卒業生数及び修了生数
Number of Graduates

25… 卒業生就職状況
Employment After Graduation

26… 外国人留学生数
Number of International Students

奨学生
Scholarship Students

27… 収入・支出決算額
Closing Accounts : Revenue and Expenditure

28… 科学研究費助成事業
Grants-in-Aid for Scientific Research

外部資金
Funds from Other Sources

29… 学内施設等
Campus Facilities

34… サテライト等
Satellite etc.

35… 土地・建物面積
Properties

36… 建物配置図
Campus Map

38… 部局等の所在地案内図
Location of Offices

39… 部局等の所在地及び電話番号
Contact Addresses

40… 福島大学基金
Fukushima University Fund

福島大学公式マスコットキャラクター 「 めばえちゃん 」



福島県阿武隈高地の深い森に棲んでいた木の妖精。

2011 (平成23) 年3月のある日，双葉郡から福島市へ移動する車の列に付いて，知らず知らずのうちに福島大学にたどり着いていました。うつくしまふくしま未来支援センターに住み着き活動を見ているうちに，福島県のみんな，特に子ども達を力づけるため活動したいと決意し，2013 (平成25) 年3月11日，センター長から47人目のセンター員として辞令を受けました。

その後，うつくしまふくしま未来支援センターのみならず，福島大学の取り組みを幅広く地域社会に広報するなどの活躍が認められ，2017 (平成29) 年4月に「福島大学公式マスコットキャラクター」として任命されました。

・年　齢：4歳
・性　別：女の子
・誕生日：4月7日
・出身地：福島県阿武隈高地
・お仕事：福島っ子の応援，福島県産品の PR
　　福島県の復旧・復興のお手伝い
　　福島大学の PR



変化の時代に，進化で挑む。
Fukushima Dynamism

学長　佐野 孝治

President SANO Koji



歴史の転換点ともいえる東日本大震災と原子力発電所事故から15年が経過し，福島の復興・再生は着実に歩みを進めています。福島大学は，震災以降，被災地にある国立大学として，復興・再生に向けた学術研究と地域との協働を積み重ねてきました。

その一方で，自然災害の頻発，国際情勢の不安定化，AI技術の急速な進展など，社会はいま大きな変革のただ中にあります。先行きが見通しにくい時代だからこそ，既存の枠組みにとらわれず，新たな価値を創り出す力が求められています。

福島大学では，令和6年9月に策定した「福島大学グランドデザイン2040」のもと，「変化の時代に,進化で挑む。Fukushima Dynamism」を掲げています。震災と原子力災害の経験から得た知見を「復興知」として体系化し，教育・研究・地域貢献を一体的に展開する「知の共創拠点」として，さらなる進化を目指します。

令和7年1月には，「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業」に連携大学として，同年3月には「内閣府地方大学・地域産業創生交付金事業」にそれぞれ採択されました。いずれも，共生システム理工学類附属水素エネルギー総合研究所が推進する水素などのクリーンエネルギーを核とした研究であり，グローカルな水素社会の実現に向け，大学を挙げ研究活動に取り組んでいます。また，福島国際研究教育機構（F-REI）との連携も一層強化しており，令和8年度には，本学が代表を務める研究6件，コンソーシアムとして参画している事業3件が進行しています。

さらに，旧金谷川小学校を活用した「イノベーション・コモンズ」の整備を進め，研究機能に加え,地域・企業・学生が交わるインキュベーション拠点として，新たな価値創造に取り組みます。

福島大学は，令和9年度に学士課程再編を予定しています。これまでの3学群5学類制を4学部制へと改組し，高等教育のエコシステム構築を目指した組織へと進化させます。各学部における高度な専門教育に加え，学部の垣根を越えた分野横断型の教育カリキュラム「共創知教育」を柱に，課題を自ら発見し,多様な主体と協働しながら解決へ導く「イノベーション人材」を育成します。

人口減少の進行をはじめとする様々な課題を，私たちは挑戦の機会と捉えています。地域・企業・研究機関との連携を一層強化しながら，新たな価値の創出に取り組み，研究・教育・社会貢献を一体的に推進することで，「地域から必要とされ，世界に信頼される大学」として，東北・北関東における確かな存在感を示す「知の共創拠点」へと発展してまいります。

福島から未来を創る―その実現に向けて，皆さまとともに，前向きに，着実に歩みを進めてまいります。
今後とも，本学へのご支援とご協力を賜りますよう，よろしくお願いいたします。

Fukushima University GRAND DESIGN

福島大学グランドデザイン2040

―激変の時代に，柔軟に，かつ強靭に大学づくりをすすめるために―

現代社会は「VUCA」（予測不能，不確実，複雑，曖昧）と呼ばれ，気候変動や大規模災害の頻発，急激な人口減少・少子高齢化，そして昨今の物価高など，多様な問題が生じています。一方で，AI技術の発展やDX・GXを活用した生産性向上は希望の光であり，技術革新をけん引し社会問題を解決・緩和できる人材の育成が大学に強く求められています。

本学は，創立以来6万6000人もの優秀な人材を世に送り出し，75年以上の長きにわたって地域を支える役割を果たしてきました。また,東日本大震災や東京電力福島第一原子力発電所事故以降は，創意を凝らした復興支援プロジェクトがいくつも生まれ,その先端的な取り組みが，国内外から高く評価されています。

急激な社会の変化に直面する中で，10年後,20年後の地域の将来像を描き，大学への期待に応えるため，2040 年までに取り組むべき目標を「福島大学グランドデザイン2040」として策定しました。私たち福島大学は，変化に対応できる「強い大学」を築くために今後も努力してまいります。

大学として対応すべき課題

◆国立大学法人としての機能強化・発展
◆少子化問題への対応
◆財政基盤の強化
◆社会における諸問題を解決・緩和できる人材育成

ミッション（使命）

- 「新しい社会のあり方」を提案できる大学
- 個人の Well-being，社会の Well-beingの実現を目指す大学
- 激変の時代に「柔軟に，かつ強靭に」取り組む大学

ビジョン（目標）

- 「正解のない問い」にチャレンジできるイノベーション人材の育成
- 地域と世界における現代的で複雑な課題解決のための研究強化

バリュー（行動指針）

教 育

- 問題解決型教育の推進
- 異分野融合を促進する教育組織の再編
- 教育の質保証徹底と学修者中心のカリキュラム構築

研 究

- 異分野間の共同研究を推進
- 人文社会系との融合を期待した理・工・農学系の研究強化
- 環境放射能研究所,発酵醸造研究所，水素エネルギー総合研究所等の研究を進化・発展

地域社会との連携

- 地方国立大学の社会貢献の在り方を再構築・強化
- 研究者が問題解決に関わる地域貢献の実践研究を設計
- 将来の地域の姿や課題を明確化し,逆算して課題を提起

教員養成・附属学校園改革

- 震災・原発事故復興と少子化に対応した教員養成の福島モデルを構築
- 少子化を考慮した附属学校園の抜本的改革を実施

地域に即したグローバル教育を全学で推進

- Fukushima Ambassadors Programを発展させ，地域に即したグローバル教育を全学で推進
- 留学生増加,語学力向上，海外インターンシップ活性化
- 海外との共同研究数の増加

大学改革

ミッション,ビジョン実現へ向け，新たな教育研究組織を構築

- 教育と研究を一体的に行う新たな学士・修士・博士課程へ改組
- 学長のリーダーシップで意思決定を効率化するためのガバナンス体制の見直し・整備
- 持続可能な大学を目指す財政改革
- 組織と研究分野の再構築で本学の強みを強化
- 県内外の高等教育機関と連携を強化し，機能の共有を実質化

福島大学グランドデザイン2040の本文はこちら▸

2段階改革　段階的に改革を実施し,「時代にあった」福島大学を創ります。

【2027改革】人文社会系,附属学校園の再編と理・工・農機能強化　▸▸▸▸▸【2031改革】全学的研究機能の強化（予定）

- 人間発達文化学類を「**教育学部（仮称）**」に転換し，人材育成に特化
- 行政政策学類と経済経営学類を統合し，「**政経学部（仮称）**」を新設。人材育成理念を統一し，社会実装の課題に対応
- 附属小学校と附属中学校を統合し，「**附属義務教育学校（仮称）**」に
- 学生・教員数の**重点化**および 研究分野の絞り込みによる理工農機能の強化
- **協働的研究指導体制**を実現する大学院の改革
- 外部研究資金獲得のポテンシャル向上
- **産学官連携**の強化

※本冊子に記載の学士課程改革の構想は，今後，文部科学省等関係者と調整の上，2026年度に文部科学省大学設置・学校法人審議会の審査を受ける予定です。
なお，構想は審査結果によって確定するものであり，変更の可能性があります。











NEWS 福島大学ニュース FUKUSHIMA UNIVERSITY

新学長の就任

令和8年4月より福島大学の学長が交代しました。

令和8年3月31日，三浦浩喜前学長の退任式および役員等退任記者会見を行いました。三浦浩喜前学長は，「地域と共に21世紀的課題に立ち向かう大学」をスローガンに掲げ，震災·復興を踏まえた教育研究の推進や，地域課題解決に向けた実践的な人材育成，学士課程改革の検討などを進め，本学の発展を牽引しました。

その歩みを引き継ぎ，同年4月1日に佐野孝治学長が就任され，就任式および役員等就任記者会見を実施しました。会見では，就任の挨拶とともに今後の福島大学の将来像について示され，新たな体制のもとで福島大学がスタートしました。佐野学長は，「研究で社会を変える大学」として，福島大学の強みを伸ばしながら，知の共創拠点としての大学づくりをさらに推進する方針です。



役員等退任記者会見で退任挨拶をする
三浦前学長


役員等就任記者会見で抱負を語る
佐野学長

連携研究拠点「MITATE Lab. Post Fukushima Studies」開所

「MITATE Lab. Post Fukushima Studies」は，フランス国立科学研究センター（CNRS）が世界各地に展開する連携研究拠点（International Research Laboratory: IRL）の一つとして採択された研究事業です。日本とフランスを中心とする研究者が協働して，国際的かつ学際的な研究を進めることで，東日本大震災がもたらした結果とその複雑性を，人間と環境の両方の観点から探求することを目的としています。福島第一原子力発電所事故後，フランスの環境科学および社会科学の研究者とともに行ってきた共同研究を受けて，令和7年からCNRSが世界各国で展開する連携研究拠点（IRL）として採択されました。

同年6月23日，MITATE Lab. Post Fukushima Studiesの開所にともない，各関係機関から代表団をお迎えし，福島大学環境放射能研究所において，「フランス国立科学研究センターおよびフランス原子力·代替エネルギー庁との学術交流協定」の調印式を執り行いました。

「MITATE Lab.」では，これまで福島大学とフランスの研究機関との間で蓄積されてきた研究の成果を基盤に，総合的研究を展開します。

この研究事業の進展により，福島の復興につながる重要な知見の発掘と地域·国際社会へのさらなる情報発信が期待されます。


定例記者会見にて「MITATE Lab.」開所の発表をする環境放射能研究所 脇山准教授（左）とセシル·浅沼＝ブリス協力研究員（フランス国立科学研究センター（CNRS）研究員，フランス国立日本研究所）（右）


調印式での集合写真

発酵研究による地域素材の活用と商品化

食農学類附属発酵醸造研究所では，地域の農産物や発酵文化を活かした食品研究·商品開発を進めています。

■純米吟醸酒の醸造

食農学類附属発酵醸造研究所（IFeS）と未来農業㈱（福島市松川町）および鈴木酒造店（双葉群浪江町）との産学地域連携チームが取り組んでいる酒米·日本酒開発研究プロジェクトの一環として，開発した新系統の酒米を使って純米吟醸酒を醸造し，学内にて限定販売いたしました。

「酒米の王様」と称される酒造好適米品種（山田錦）を親株として作成された変異株の中から，緯度が高く冬の訪れが早い福島地域でも栽培しやすい「早生」系統と，雨風による倒伏に強い「短稈」系統を選抜し，これらを交配することで両方の優れた特性を併せ持つ「早生短稈」系統を育成しました。この新品種は，地域産学共同研究でIFeS設置当初から開発を行ってきたものです。



販売した純米吟醸酒

■古代米「白早生」の特性を生かした糀みそ

食農学類附属発酵醸造研究所と附属農場では，近代育種品種にはない個性·特徴を持ち，福島に所縁のある古代米在来品種「白早生」の復刻栽培と，地域の農業法人と醸造企業の協力を得て「白早生」を用いた発酵醸造食品の開発研究を進めています。そのなかで，発酵特性を生かした個性ある味わいの糀みそを醸造し，学内にて販売いたしました。

令和７年に附属農場で栽培し，未来農業株式会社(福島大学発ベンチャー)のご協力により収穫·精米をし，会津天宝醸造株式会社にて醸造試験を行い，今回の10 割糀味噌「白早生糀会津みそ(白)」の製造·販売が実現しました。

令和8年６月，学内の生協購買にてパック詰めのみそ(300gパック160個)を限定販売し，さらに食堂では具沢山味噌汁「ごちそうみそ汁」や味噌を使った料理「豚みそチーズ丼」として販売しました。




福島大学生協売店で販売した
「白早生糀会津みそ（白）」

バス停「福島大学」の設置･福島大学ラッピングバス運行開始！

福島大学では,「福島県県北圏域地域公共交通利便増進実施計画」に基づき, 令和7年10月より大学構内に新たなバス停「福島大学」が設置され, JR福島駅東口からの路線バスの増便が実施されました。

これにあわせて, 福島大学ラッピングバスの運行が開始されました。車体デザインには大学の頭文字「F」をモチーフとしたデザインや, 公式マスコットキャラクター「めばえちゃん」があしらわれており, 令和7年10月1日より, 福島市内の複数路線で運行されています。

また, 運行開始に先立ちお披露目会が開催され, 大学関係者や福島交通株式会社関係者が出席しました。あわせて, ラッピングバスの運行を広く発信するための写真の公募もおこない, 多くの方からの応募をいただきました。ご応募のあった写真は, 大学ホームページでも紹介しています。



ラッピングバスのデザイン

応募のあったラッピングバス写真のページはこちらからご覧いただけます。

福島大学改革フォーラム2025を福島大学と郡山市で開催

福島大学は令和6年10月にお示しした「福島大学グランドデザイン2040」をもとに, 学士課程を現行の３学群･５学類から４学部･３学科１課程に再編し, 令和９年度から学生を受け入れることを目指して検討を進めております。

本改革を進めるにあたり, 受験生･地域の皆様にひろく内容をご理解いただくため, 福島大学改革フォーラム2025を, 福島大学と郡山市内の２か所で開催いたしました。

■福島大学での開催

令和７年６月14日(土), 本学のL4教室にてフォーラムを開催しました。

三浦学長(当時)より「グランドデザイン2040」および学士課程改革概要について説明を行ったあと, 新学部の詳細について, 牧田実人間発達文化学類長より教育学部(仮称)の説明を, 今西一男行政政策学類長と熊沢透経済経営学類長より政経学部(仮称)の説明を行いました。

閉会後は現役の大学生による相談ブースを設置し, 高校生やその保護者などの来場者が, 大学生による普段の生活や研究についての説明に耳を傾けていました。

本フォーラムには, 高校生やその保護者,同窓生,企業関係者など約143名が参加し, 関心を寄せた多くの方々に参加いただきました。

■郡山市･ホテルハマツでの開催

令和7年9月13日(土)に「大学改革フォーラム2025 in 郡山」をホテルハマツおよびオンライン配信のハイブリッド形式で開催し, 学士課程改革の概要について広く説明を行いました。

当日は, 三浦学長(当時)より「グランドデザイン2040」および学士課程改革の全体像について説明が行われ, 続いて各学類長等から, 新たに設置を予定している学部構想や教育内容, 入試の方向性について紹介がありました。

また,「地域の課題にどう立ち向かうか」をテーマとしたパネルディスカッションでは, 教員および卒業生が登壇し, 教育･研究･地域連携の在り方について意見交換が行われました。会場およびオンラインではリアルタイムでの質疑応答も行われ, 多くの質問が寄せられました。

さらに閉会後には, 現役大学生による相談ブースを設置し, 高校生や保護者が大学生活や学びの内容について直接学生から話を聞く機会となりました。

本フォーラムには, 高校生, 保護者, 同窓生, 企業関係者など約130名が参加しました。


本学で開催したフォーラムの様子


ホテルハマツ（郡山市）で開催したフォーラムの様子

福島大学「学生ジャーナリスト」

福島大学では, 令和２年に学内の魅力を発信するチーム「学生ジャーナリスト（通称：GJ）」が結成され, 現在86名の学生メンバーと職員が一緒に活動しています。放送班, SNS班, 写真班, めばえ班, 翻訳班の5班で構成され, 各班が協力し合いながら, 大学公式マスコットキャラクター「めばえちゃん」と共に, 学内外に向けて「顔の見える大学」として, 学生ならではの視点・立場で広報活動を行っています。学内の様々な人・団体を紹介する15分間のラジオ番組「めばえのたね」（通称：めばラジ）, SNSを使ったクイズ企画, 福島大学公式YouTubeチャンネルで「めばえちゃん」が様々なことに挑戦する動画企画, Instagramを使った福島大学フォトコンテストなど, 幅広い活動を通して福島大学を盛り上げています。



福大祭でのステージ発表









沿　革　略

Chronology

明治 7.9 **福島師範学校講習所** Fukushima Normal School

明治 9.1 **福島師範伝習校** Fukushima Teachers Training School

明治 10.2 **福島第一号師範学校** / **福島第二号師範学校** / **福島第三号師範学校** Fukushima 1st Normal School / Fukushima 2nd Normal School / Fukushima 3rd Normal School

明治 11.3 **福島師範学校** Fukushima Normal School

明治 19.8 **福島尋常師範学校** Fukushima Ordinary Normal School

明治 20.3 **福島県尋常師範学校** Fukushima Prefectural Ordinary Normal School

明治 31.4 **福島県師範学校** Fukushima Prefectural Normal School

大正 12.4 **福島県女子師範学校** Fukushima Prefectural Women's Normal School

昭和 18.4 **福島師範学校** Fukushima Normal School

大正 10.12 **福島高等商業学校** Fukushima Higher Commercial School

昭和 19.4 **福島経済専門学校** Fukushima College of Economics

福島大学 Fukushima University 昭和 24.5 設置（平成 16.4 設立 国立大学法人）

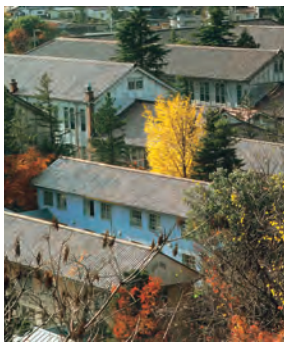
大正 9.10 **福島県立実業補習学校教員養成所** Fukushima Prefectural Training Center for Supplementary Vocational School Teachers

昭和 10.4 **福島県立青年学校教員養成所** Fukushima Prefectural Young Men's Training Center for School Teachers

昭和 19.4 **福島青年師範学校** Fukushima Young Men's Normal School for School Teachers



旧浜田町キャンパス



旧森合キャンパス

1949（昭和24）年５月31日，法律第150号国立学校設置法により，福島師範学校・福島青年師範学校・福島経済専門学校の３校を包括して，学芸学部と経済学部の２学部を持つ福島大学が設置されました。

学芸学部（1966（昭和41）年４月に教育学部と改称）は市内浜田町に，経済学部は市内森合の２つのキャンパスに分散していたため，1979（昭和54）年から1981（昭和56）年にかけて現在の金谷川の地に統合移転しました。1987（昭和62）年10月に行政社会学部を増設し，2004（平成16）年10月，国立大学法人化の中で理工学群共生システム理工学類を創設するに伴い，学部制から学群・学類・学系制へと全学再編しました。

旧３学部を継承した３学類を人文社会学群としてくくり，理工学群とともに２学群４学類の教育組織を実現するとともに，全教員が参加する研究組織として12の学系（2025（令和７）年現在は８学系）を構築しました。また，人文社会学群は，伝統ある社会人教育を継承して，夜間主コース（現代教養コース）を設けました。大学院についても既存３研究科とともに，2008（平成20）年４月には共生システム理工学研究科を発足させました。2010（平成22）年には同研究科に博士後期課程を，2017（平成29）年には人間発達文化研究科に教職実践専攻（教職大学院）を設置しました。

2019（平成31）年４月には，新たに農学群食農学類を開設し，３学群５学類の総合大学として生まれ変わりました。また，現代教養コースを，「行政政策学類夜間主」として社会人教育に特化した夜間主コースに再編したほか，大学院共生システム理工学研究科の中に環境放射能学専攻を設置しました。

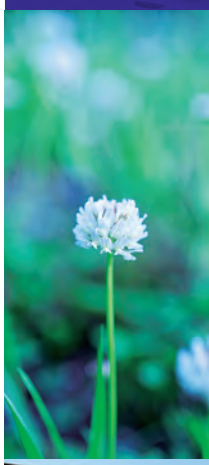
2023（令和５）年４月には大学院をリニューアルし，福島県の農業再生を加速させる「食農科学研究科」を新設するとともに，教職大学院を「教職実践研究科」として独立させ，人文系・社会系の既存３研究科を「地域デザイン科学研究科」へと統合し，大学院全体の目標を「イノベーション人材の養成」に改めました。

2025年（令和７）年４月には，岩手大学大学院連合農学研究科（博士課程）に構成大学として参加しました。



移転当時の金谷川キャンパス









学芸学部
Faculty of Liberal Arts

(昭和 41.4 改称)
教育学部
Faculty of Education

(昭和 62.10 設置, 昭和 63.4 学生受入)
行政社会学部
Faculty of Administration and Social Sciences

経済学部
Faculty of Economics

(平成 16.10 全学再編)
人文社会学群
Cluster of Human and Social Sciences

(平成 17.4 学生受入)
人間発達文化学類
Faculty of Human Development and Culture

(平成 17.4 学生受入)
行政政策学類
Faculty of Administration and Social Sciences

(平成 17.4 学生受入)
経済経営学類
Faculty of Economics and Business Administration

(平成 31.4 設置)
人間発達文化学類附属
学校臨床支援センター
School Clinical Support Center

(令和 6.4 設置)
共生システム理工学類附属
水素エネルギー総合研究所
Hydrogen Energy Research Institute

(平成 16.10 設置)
理工学群
Cluster of Science and Technology

(平成 17.4 学生受入)
共生システム理工学類
Faculty of Symbiotic Systems Science

(平成 31.4 設置)
食農学類附属農場
University Farm

(平成 31.4 設置)
農学群
Cluster of Agricultural Sciences

(平成 31.4 学生受入)
食農学類
Faculty of Food and Agricultural Sciences

(令和 3.4 設置)
食農学類附属発酵醸造研究所
Institute of Fermentation Sciences

(昭和 51.5 設置)
大学院
Graduate Schools

(昭和 60.4 設置, 学生受入)
教育学研究科
Education

(平成 21.4 設置, 学生受入
専門職学位課程：平成 29.4 設置, 学生受入)
人間発達文化研究科
Human Development and Culture

(令和 5.4 設置, 学生受入)
教職実践研究科(教職大学院)
Professional Teacher Education

(平成 5.4 設置, 学生受入)
地域政策科学研究科
Public Policy and Regional Administration

(令和 5.4 設置, 学生受入)
地域デザイン科学研究科
Regional Design

(昭和 51.5 設置, 昭和 51.6 学生受入)
経済学研究科
Economics

※1
共生システム理工学研究科
Symbiotic Systems Science and Technology

(令和 5.4 設置, 学生受入)
食農科学研究科
Food and Agricultural Sciences

(令和 7.4 参加)
岩手大学大学院連合農学研究科
United Graduate School of Agricultural Sciences,Iwate University

専攻科
One-Year Graduate Program

学芸専攻科
Liberal Arts

教育専攻科
Education

(昭和 34.4 設置)(平成 4.3 廃止)
保健体育専攻
Physical Education

(昭和 39.4 設置)(昭和 60.3 廃止)
教育専攻
Pedagogy

(昭和 46.4 設置)(昭和 60.3 廃止)
理科専攻
Science Education

経済学専攻科
Economics

(昭和 31.4 設置)(昭和 51.5 廃止)
経理経営専攻
Accounting and Management

経済短期大学部
College of Economics

(昭和 27.4 併設)(昭和 55.3 廃止)
経営学科
Business Administration Department

(平成 31.4 設置)
教育推進機構
Organization for the Promotion of Education

(平成 17.5 設置)
研究推進機構
Organization for the Promotion of Research

(平成 31.4 設置)(令和 4.3 廃止)
地域未来創造機構
Organization for Future Regional Development

(昭和 51.4 設置)
附属図書館
University Library

(平成 15.4 設置)(令和 4.4 改称)
情報基盤センター
Information Technology Center

(平成 25.7 設置)
環境放射能研究所
Institute of Environmental Radioactivity

附属幼稚園
附属小学校
附属中学校
附属特別支援学校
Kindergarten
Elementary School
Junior High School
Special Needs Education School

(平成 17.4 設置)(平成 31.3 廃止)
総合教育研究センター
Center of Research and Development of Education

(昭和 56.4 設置)
保健管理センター
Healthcare Center

(平成 24.4 設置)
国際交流センター
International Center

(平成 28.4 設置)
アドミッションセンター
Admission Center

(令和 4.4 設置)
教職課程センター
Center for Curriculum of Teacher Education

(令和 4.4 設置)
キャリアセンター
Career Center

(平成 13.4 設置)(令和 4.3 廃止)
地域創造支援センター
Center for Regional Affairs

(平成 23.4 設置)(令和 4.3 廃止)
うつくしまふくしま未来支援センター
Fukushima Future Center for Regional Revitalization

(令和 4.4 設置)
地域未来デザインセンター
Community Future Design Center

※1（平成 20.4 設置，学生受入　博士後期課程：平成 22.4 設置，学生受入　修士課程(環境放射能学専攻)：平成 31.4 設置，学生受入　博士後期課程（環境放射能学専攻)：令和 3.4 設置，学生受入）



歴代学長









歴代学長

LIST OF FORMER AND CURRENT PRESIDENTS



西 沢 喜洋芽
NISHIZAWA Kiyome
昭24. 5.31～昭29. 2.17
新制福島大学初代学長
S24.5福島大学設置
S27.4(短)併設経済短期大学部設置(夜間3年・学生定員80)



安 田 初 雄
YASUDA Hatsuo
(事務取扱)
昭46. 4. 1～昭48. 2.16
S46.11(評)統合推進方針を最終決定



臼 井 嘉 一
USUI Yoshikazu
平14. 2.16～平16. 3.31
平16. 4. 1～平18. 3.31
H16.4国立大学法人福島大学として学生受入開始
H16.10福島大学全学再編，3学部から2学群4学類12学系制度へ移行，人文社会学群に夜間主コースを設置



阿 部 久 次
ABE Kyuji
昭29. 2.17～昭32. 2.16
昭32. 2.17～昭35. 2.16
昭35. 2.17～昭37.10.30
S31.4(経)経済学専攻科設置(経理経営専攻)



渡 辺 源次郎
WATANABE Genjiro
昭51. 2.16～昭54. 2.15
昭54. 2.16～昭56. 2.15
S51.5(院経)大学院・経済学研究科(経済学専攻)修士課程新設，経済学部専攻科廃止
S52.4(育)附属養護学校設置
S54.4(育)幼稚園教員養成課程設置



今 野 順 夫
KONNO Toshio
平18. 4. 1～平22. 3.31
H20.4大学院共生システム理工学研究科(修士課程)設置
H21.4大学院人間発達文化研究科(修士課程)設置



服 部 英太郎
HATTORI Eitaro
昭37.10.30～昭40.10.29
昭40.10.30～昭40.12.20
S39.4(芸)専攻科に教育専攻設置(学生定員5)
S40.4(経)経営学科拡充改組・学生定員40増



伊 藤 巳喜夫
ITO Mikio
昭56. 2.16～昭59. 2.15
S56.4保健管理センター設置，(育)教育実践研究指導センター設置



入戸野 修
NITTONO Osamu
平22. 4. 1～平26. 3.31
H22.4大学院共生システム理工学研究科(博士課程)設置
H23.4うつくしまふくしま未来支援センター設置
H24.4国際交流センター設置
H25.7環境放射能研究所設置



平 井 博
HIRAI Hiroshi
(事務取扱)
昭40.12.20～昭41. 2.18
S40.12服部英太郎学長急逝のため，平井博学芸学部長が学長事務取扱に就任



山 田 舜
YAMADA Akira
昭59. 2.16～昭62. 2.15
昭62. 2.16～平元. 2.15
S60.4(院育)教育学研究科修士課程新設
S61.4(院経)経営学専攻設置(社会人受入)
S62.10(行)行政社会学部(行政学科学生定員160・応用社会学科学生定員80)設置



中 井 勝 己
NAKAI Katsumi
平26. 4. 1～平30. 3.31
平30. 4. 1～令 2. 3.31
H28.4アドミッションセンター設置
H29.4教職大学院(人間発達文化研究科教職実践専攻)設置
H31.4福島大学全学再編，農学群食農学類設置，大学院共生システム理工学研究科環境放射能学専攻(修士課程)設置



海 後 勝 雄
KAIGO Katsuo
昭41. 2.18～昭43.10.15
S41.4(芸)教育学部に名称を変更，(育)特別教科(理科)教員養成課程設置(学生定員30)，(育)附属幼稚園設置
S42.4(育)附属小学校に特殊学級設置



篠 筒 憲 爾
SASAKI Kenji
平元. 2.16～平4. 2.15
H1.4(行)(経)福島大学地域研究センター発足
H3.4(経)16講座を5大講座に再編成



三 浦 浩 喜
MIURA Hiroki
令 2. 4. 1～令 6. 3.31
令 6. 4. 1～令 8. 3.31
R2.4学系を13学系から8学系に再編
R3.4食農学類附属発酵醸造研究所設置
R4.4地域未来デザインセンター，教職課程センター，キャリアセンター設置
R5.4福島大学大学院再編，地域デザイン科学研究科(修士課程)設置，教職実践研究科(専門職学位課程)設置，食農科学研究科(修士課程)設置
R6.4共生システム理工学類附属水素エネルギー総合研究所設置



玉 山 勇
TAMAYAMA Isamu
(事務取扱)
昭43.10.15～昭44.12. 4
昭48. 2.16～昭51. 2.15
S44.4(育)附属中学校に特殊学級設置，福島大学計算センター設置
S48.3(文)に移転統合計画書を提出



星 埜 惇
HOSHINO Atsushi
平 4. 2.16～平 7. 2.15
H5.4(院行)地域政策科学研究科設置



佐 野 孝 治
SANO Koji
令8. 4. 1～令12. 3.31



野 村 正 次
NOMURA Masaji
(事務取扱)
昭44.12. 4～昭46. 3.31
S45.7統合に関するマスタープラン作成委員会設置



吉 原 泰 助
YOSHIHARA Taisuke
平 7. 2.16～平10. 2.15
平10. 2.16～平12. 2.15
平12. 2.16～平14. 2.15
H7.4生涯学習教育研究センター設置
H13.4地域創造支援センター設置

組織機構図

ORGANIZATION STRUCTURE

2026. 5. 1

- 福島大学 Fukushima University
  - 人文社会学群 Cluster of Human and Social Sciences
    - 人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture
      - 人間発達文化学類附属学校臨床支援センター School Clinical Support Center
      - 人間発達文化学類支援室 Support Unit (Faculty of Human Development and Culture)
      - 附属学校園支援室 Attached Schools Support Unit
    - 行政政策学類 Faculty of Administration and Social Sciences
      - 行政政策学類支援室 Support Unit (Faculty of Administration and Social Sciences)
    - 経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration
      - 経済経営学類支援室 Support Unit (Faculty of Economics and Business Administration)
  - 理工学群 Cluster of Science and Technology
    - 共生システム理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science
      - 共生システム理工学類支援室 Support Unit (Faculty of Symbiotic Systems Science)
      - 共生システム理工学類附属水素エネルギー総合研究所 Hydrogen Energy Research Institute
  - 農学群 Cluster of Agricultural Sciences
    - 食農学類 Faculty of Food and Agricultural Sciences
      - 食農学類支援室 Support Unit (Faculty of Food and Agricultural Sciences)
      - 食農学類附属農場 University Farm
      - 食農学類附属発酵醸造研究所 Institute of Fermentation Sciences
  - 大学院 Graduate Schools
    - 地域デザイン科学研究科 Regional Design
    - 共生システム理工学研究科 Symbiotic Systems Science and Technology
    - 食農科学研究科 Food and Agricultural Sciences
    - 岩手大学大学院連合農学研究科（博士課程） United Graduate School of Agricultural Sciences,Iwate University
    - 教職実践研究科（教職大学院） Professional Teacher Education
  - 教育推進機構 Organization for the Promotion of Education
    - 保健管理センター Healthcare Center
    - 国際交流センター International Center
    - アドミッションセンター Admission Center
    - 教職課程センター Center for Curriculum of Teacher Education
    - キャリアセンター Career Center
  - 研究推進機構 Organization for the Promotion of Research
  - 附属図書館 University Library
  - 情報基盤センター Information Technology Center
  - 地域未来デザインセンター Community Future Design Center
  - 環境放射能研究所 Institute of Environmental Radioactivity
    - 環境放射能研究所事務室 Support Unit (Institute of Environmental Radioactivity)
  - 附属幼稚園，附属小学校，附属中学校，附属特別支援学校 Kindergarten, Elementary School, Junior High School, Special Needs Education School
  - 学長戦略室 Presidential Strategy Unit
  - 監査室 Auditing Unit
  - 事務局 Administration Bureau
    - 総務課 General Affairs Division
      - 広報・渉外室 Public Relations Unit
    - 人事課 Personnel Division
    - 会計課 Financial Affairs Division
    - 施設課 Facilities Division
    - 教務課 Educational Affairs Division
    - 学生支援課 Student Services Division
      - キャリア支援室 Career Center Unit
    - 入試課 Admissions Office
    - 研究振興課 Research Development Division
      - 事業推進室 Project Promotion Unit
    - 社会共創課 Community Engagement Division
    - 学術情報課 Academic Information Division

運営組織図

GOVERNING STRUCTURE

2026.6.1

学長選考・監察会議 【10名】

①経営協議会学外委員	5名
②教育研究評議会評議員（学長を除く）	5名

経営協議会 【19名】

学外者		学内者	
①学外委員	10名	①学長	1名
		②学長が指名する理事	5名
		③副学長	3名
		④事務局長	※3

役員会 【6名】

学長

- 理事 副学長（総務担当）
- 理事 副学長（研究・地域連携担当） 研究推進機構長 統括学系長
- 理事（ガバナンス改革・財務・財務戦略・施設・基金担当） 事務局長
- 理事（経営マネジメント・基金担当） ※非常勤
- 理事（エンゲージメント・広報戦略担当） ※非常勤
- 副学長（教育・学生担当） 教育推進機構長
- 副学長（広報・入試・就職担当） アドミッションセンター長 キャリアセンター長
- 副学長（学術情報・グローバル化担当） 附属図書館長 情報基盤センター長 国際交流センター長

監事 【2名】

教育研究評議会 【30名】

①学長	1名
②学長が指名する理事	5名
③特命理事	※4
④副学長	3名
⑤機構長	※1
⑥学群長・学類長・研究科長	7名
⑦基盤教育主管	1名
⑧附属学校園統括長	1名
⑨統括学系長	※2
⑩環境放射能研究所長	1名
⑪地域未来デザインセンター長	1名
⑫学類選出評議員（5学類×2名）	10名
⑬事務局長	※3

運営会議 【22名】

①学長	1名	⑨附属学校園統括長	1名
②学長が指名する理事	5名	⑩統括学系長	※2
③特命理事	※4	⑪環境放射能研究所長	1名
④副学長	3名	⑫地域未来デザインセンター長	1名
⑤副理事	※4	⑬事務局長	※3
⑥機構長	※1	⑭事務局次長	※4
⑦学群長・学類長・研究科長	7名	⑮学長戦略室長	1名
⑧基盤教育主管	1名	⑯総務課長	1名

合同会議 【17名】

①学長	1名
②学長が指名する理事	2名
③副学長	3名
④経営協議会学外委員の代表	5名
⑤教育研究評議会の代表	5名
⑥事務局長	1名

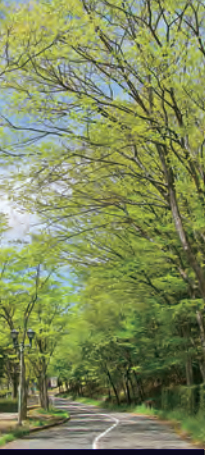
＊必要に応じて開催

※1 副学長（教育・学生担当）、理事・副学長（研究・地域連携担当）が兼ねる
※2 理事・副学長（研究・地域連携担当）が兼ねる
※3 理事（ガバナンス改革・財務・財務戦略・施設・基金担当）が兼ねる
※4 現在は任命されていない







学長表彰







学長表彰

PRESIDENT'S AWARD

2026.5.1

福島大学では，本学の教育・研究・社会貢献活動において顕著な貢献があった教員に対する学長表彰制度を設けております。教育・研究・社会貢献の各分野における教員の優れた業績をたたえ，それらの取組内容や成果等を学内外に広めることにより，本学の諸活動のより一層の推進を目指しております。

学長教育表彰　受賞者一覧

教育重視の人材育成大学としての本学の教育活動を一層推進することを目的として，質の高い教育の提供や教育改革の推進等に対して顕著な貢献があった者を表彰するものです。

※所属は受賞当時

受賞年度	表彰区分	氏　　名	学　　類	業　績　名
H28(2016)	学長教育表彰	川本　和久	人間発達文化学類	陸上競技部の競技力向上
H28(2016)	学長教育表彰	伊藤　　宏	経済経営学類	就職支援を含めた「キャリア教育」の取り組み
H30(2018)	学長教育表彰	マッカーズランド・フィリップ・リロイ	経済経営学類	海外インターンシップの企画・運営
R 1 (2019)	学長教育奨励賞	マクマイケル　ウィリアム　ダグラス　ユージ	経済経営学類	グローバル教育プログラムの企画・運営
R 5 (2023)	学長教育特別表彰	高貝　慶隆 山口　克彦	共生システム理工学類	理工学的専門教育と福島の地域課題に向き合う放射線教育の相乗効果による次世代人材育成プログラム
R 6 (2024)	学長教育表彰	今西　一男 阪本　尚文	行政政策学類	コース横断型問題探究セミナーⅡ・Ⅲ 地方議会の議場構造論

学長学術研究表彰　受賞者一覧

福島大学研究者の研究意識の向上，更なる研究の活性化及び研究を目的とする外部資金を活用した研究を一層推進することを目的として，先進的又は独創的な研究を実施したことにより，特筆すべき研究業績があった者を表彰するものです。

※所属は受賞当時

受賞年度	表彰区分	氏　　名	学　　類	業　績　名
H26(2014)	学長学術研究表彰	小山　良太	経済経営学類	原子力災害に伴う農業・農村の損害構造の解明と生産・流通・消費段階における放射能汚染抑制対策に関する実践モデルの開発・普及
H27(2015)	学長学術研究表彰	内山　登紀夫	人間発達文化学類	対応困難発達障がい者と震災後の子どものメンタルヘルスに関する研究
H27(2015)	学長学術研究表彰	髙橋　隆行	共生システム理工学類	ロボットならびにその関連技術に関する広範な研究と産学連携
H27(2015)	学長学術研究表彰	青山　道夫	環境放射能研究所	セシウム137の高精度分析とデータベース化に基づいた海洋循環の研究
H27(2015)	学長学術研究功績賞	金澤　　等	共生システム理工学類	高分子化学の独創的研究成果「アミノ酸N-カルボキシ無水物の結晶構造解析とトポケミカル重合の発見」及び「プラスチックの吸水・接着性改良」
H28(2016)	学長学術研究表彰	沼田　大輔	経済経営学類	第15回国際廃棄物管理・埋立シンポジウムSARDINIA2015における「廃棄物管理政策についてのベスト論文賞(Luigi Mendia Award(Award for the best paper on waste management policy))」受賞
H28(2016)	学長学術研究奨励賞	高貝　慶隆	共生システム理工学類	超微量成分の迅速分析技術の開発と福島第一原発への展開
H29(2017)	学長学術研究表彰	齊藤　公彦	共生システム理工学類	極薄裏面電極型ヘテロ接合シリコン太陽電池の開発
H29(2017)	学長学術研究奨励賞	平野　智久	経済経営学類	「平成28年度日本簿記学会奨励賞」受賞
H29(2017)	学長学術研究奨励賞	和田　敏裕	環境放射能研究所	魚類の生態特性に応じた放射性セシウム汚染実態の解明：福島県の漁業再開に向けて
H30(2018)	学長学術研究表彰	吉田　　樹	経済経営学類	第20回 日本福祉のまちづくり学会全国大会における大会優秀賞の受賞
H30(2018)	学長学術研究表彰	難波　謙二	共生システム理工学類	原発事故後の環境放射能研究所および研究管理分野でのウクライナとの国際協力の推進
R 1 (2019)	学長学術研究表彰	小山　良太	経済経営学類	放射性物質検査体制の転換と認証制度に基づく新たな産地形成に関する研究
R 2 (2020)	学長学術研究表彰	佐久間　康之 髙木　修一	人間発達文化学類	令和元年度小学校英語教育学会(JES)　学会賞(研究論文)受賞 『小学６年生の言語性短期記憶における音韻認識と音声産出の特徴』
R 2 (2020)	学長学術研究表彰	宗形　潤子	人間発達文化学類附属学校臨床支援センター	第17回(令和元年発表)日本生活科・総合的学習教育学会「研究奨励賞」受賞 『小学校生活科の砂遊びが入学間もない子どもの居場所づくりにもたらす影響～関与観察とエピソード記述を手掛かりとして～』
R 2 (2020)	学長学術研究表彰	長谷川　珠子	行政政策学類	平成30年度冲永賞受賞 『障害者雇用と合理的配慮―日米の比較法研究』
R 2 (2020)	学長学術研究表彰	高貝　慶隆	共生システム理工学類	原子力災害に貢献する放射性ストロンチウム迅速分析法の開発

R 2 (2020)	学長学術研究奨励賞	小井土　賢二	共生システム理工学類	日本LCA学会第11回奨励賞受賞 『ライフサイクル思考に基づくバイオマス利用技術とシステムの設計に関する研究』
R 3 (2021)	学長学術研究表彰	横尾　善之	共生システム理工学類	令和２年度水文・水資源学会論文賞受賞
R 3 (2021)	学長学術研究奨励賞	クリス　レオン	共生システム理工学類	令和２年度水文・水資源学会論文奨励賞受賞
R 3 (2021)	学長学術研究奨励賞	吉永　和明	食農学類	日本油化学会進歩賞及びJournal of Oleo Science ベストオーサー賞受賞
R 4 (2022)	学長学術研究表彰	佐藤　理夫	共生システム理工学類	令和３年度環境放射能除染学会学会賞受賞
R 4 (2022)	学長学術研究表彰	新田　洋司	食農学類	令和３年日本作物学会賞受賞
R 5 (2023)	学長学術研究表彰	佐久間　康之 髙木　修一	人間発達文化学類	日本語を母語として英語を学習している日本人の小中学生用のワーキングメモリの音声英語容量を測定するテストの開発
R 5 (2023)	学長学術研究表彰	今西　一男	行政政策学類	論文　小規模区画整理による遊休地再編の現状と課題
R 5 (2023)	学長学術研究奨励賞	岡野　夕香里	食農学類	植物免疫とウイルスの相互作用の分子機構に関する研究
R 6 (2024)	学長学術研究表彰	吉田　　樹	経済経営学類	定額制タクシーサービスの継続要件と高齢者のモビリティ確保に関する考察
R 6 (2024)	学長学術研究表彰	馬塲　一晴	共生システム理工学類	一般相対性理論を超える拡張重力理論における宇宙の加速膨張機構と三大物質組成，大域的磁場および原始重力波の起源に関する研究
R 6 (2024)	学長学術研究奨励賞	阪本　尚文	行政政策学類	「草創期福島大学経済学部の総合的研究」および「高橋幸八郎の戦争―1941-1945」

学長社会貢献表彰　受賞者一覧

福島大学における社会貢献活動を一層推進することを目的として，教育研究活動を通して産官民学連携による各種事業に先導的及び積極的に関わり，社会の発展に貢献している者を表彰するものです。

※所属は受賞当時

受賞年度	表彰区分	氏　　名	学　　類	業　績　名
H28(2016)	学長社会貢献表彰	白石　　豊	人間発達文化学類	地域及び国際社会におけるスポーツ競技力向上と学習ニーズへの貢献
H28(2016)	学長社会貢献表彰	西川　和明	経済経営学類	自治体等との連携による地域企業振興への取り組み
H28(2016)	学長社会貢献表彰	佐藤　理夫	共生システム理工学類	環境・エネルギー・ものづくりの理解促進活動と自治体支援
H28(2016)	学長社会貢献表彰	丹治　惣兵衛	地域創造支援センター	地域活性化及び復興支援に関する産官民学連携の取り組みへの功績
H29(2017)	学長社会貢献表彰	鈴木　典夫	行政政策学類	福島大学災害ボランティアセンターの運営・指導
H29(2017)	学長社会貢献表彰	阿部　浩一	行政政策学類	福島の歴史・文化等保全活動
H29(2017)	学長社会貢献奨励賞	蓮沼　哲哉	人間発達文化学類	トライアスロン競技における選手指導と当該スポーツ発展への貢献
H30(2018)	学長社会貢献表彰	菊地　芳朗	行政政策学類	考古学にもとづく地域貢献，および復興支援活動
R 2 (2020)	学長社会貢献表彰	川﨑　興太	共生システム理工学類	福島の除染・復興まちづくりに関する社会貢献
R 3 (2021)	学長社会貢献表彰	本多　　環	うつくしまふくしま未来支援センター	東日本大震災後のこども支援活動及び支援知に基づく地域貢献
R 3 (2021)	学長社会貢献奨励賞	髙橋　有紀	行政政策学類	更正保護事業における顕著な教育及び社会貢献活動
R 4 (2022)	学長社会貢献表彰	仲井　康通	地域未来デザインセンター	東日本大震災被災地における復興支援・自治体コーディネート活動
R 5 (2023)	学長社会貢献表彰	岩崎　由美子	行政政策学類	過疎・中山間地域のビジョン策定，活性化活動の支援
R 6 (2024)	学長社会貢献表彰	天野　和彦	人間発達文化学類	大規模災害時における避難所支援，独自教材を活用した防災教育の推進・普及

TOPICS

令和７年度学長表彰

令和７年度学長表彰の表彰式を令和７年６月17日に実施いたしました。
学術研究表彰は12回目，社会貢献表彰は９回目の表彰式となります。

令和７年度学長表彰表彰式の様子



(左から)大越正弘特任教授，三浦浩喜学長(当時)，菅波眞央特任講師

■受賞者

表彰区分		氏　　名	業　績　名
研究	学長学術研究奨励賞	菅波　眞央 食農学類附属発酵醸造研究所 特任講師	イネの光合成改良に向けたRubiscoとRubisco活性化酵素に関する研究
社会貢献	学長社会貢献表彰	大越　正弘 地域未来デザインセンター 特任教授	産学官連携及び地域課題解決に向けた「橋渡し役」としての取り組み









学群・学類・研究科・学系

EDUCATIONAL AND RESEARCH SYSTEMS

学群・学類（教育組織 Educational Systems）





福島大学では，教育組織と研究組織を分離した「学群・学類・学系制」を導入し，教育や研究における教員の相互交流を推進している。人文社会学群に「人間発達文化学類（旧教育学部）」「行政政策学類（旧行政社会学部）」「経済経営学類（旧経済学部）」の３学類を，理工学群に「共生システム理工学類」を，農学群に「食農学類」を置いている。人文社会学群には社会人教育を担う「行政政策学類夜間主」を設置している。

人文社会学群 Cluster of Human and Social Sciences

人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture

生涯を通じた学びや人の成長を支える人材を育成

人間発達文化学類では，生涯にわたる人間の発達を個人・社会・文化との関わりにおいて支援していく人材の養成を目指しており，学校教員をはじめとして，社会の様々な分野で活躍する教育関係者，人間発達の支援者を育てる。学生は，自らの興味・関心や目指す進路に応じて，１年次から専門のコースに所属し，各コースの用意するプログラムを選択して学ぶ。この学びにより，専門に関する確かな知識・技術と実践的な応用力を身につけることができる。各種免許・資格等のうち，保育士・幼稚園教員は心理学・幼児教育コースで，特別支援学校教員は特別支援・生活科学コースで，小学校・中学校・高等学校教員は全コースで養成している。

教育実践コース	学校現場で子どもの学びを支え，確実な成長を助ける学校教員として求められる実践力をつけることを目指す
心理学・幼児教育コース	人の行動・心理についての知識を得て，科学的手法により研究を行う心理学と，乳幼児の発達を学び，幼児期にふさわしい経験を探る幼児教育について学ぶ
特別支援・生活科学コース	知的障害・肢体不自由・病弱などサポートを必要とする子どもたちの発達支援や家庭・地域社会に関わる生活科学の基礎について学ぶ
芸術・表現コース	芸術の意義を理解し，音楽や美術に関わる力量を理論的，実践的に身につけるための学びを行う
人文科学コース	言語や文学，地域や社会のあり方，その歴史や思想など，文化について広く深く学び，地域の文化を継承し，発展させていく力を養う
数理自然科学コース	身近な自然や先端的課題の中から数学や自然科学に関わる諸問題を見いだし，それらを探究的に解決する学びを行う
スポーツ健康科学コース	スポーツ技能の向上と指導力を高め，生涯にわたるスポーツライフの実現と健康福祉について学ぶ

TOPICS

福島の教育的課題に取り組む

令和５年９月に福島県教育委員会と国立大学法人福島大学との間で「『福島ならではの教育』と『学びの変革』を推進する教育人材の育成に関する連携協定」を締結した。この協定のもと，福島県内に９校設置されている教育コースに所属する高校生を対象とした以下のようなプログラムを実施している。①模擬授業：教育や教師について大学教員が各高校へ出向き模擬授業を行う。②高校生セミナー：高校生が来学し教育に関する講義の聴講や模擬授業体験を行う。③先取り履修：高校生が大学の授業を先取り履修して入学後の単位取得を目指す。



福島大学高校生セミナーの様子。高校１年生を対象に「これからの学校教育を考えよう」をテーマに教育学の講義が行われた。

行政政策学類 Faculty of Administration and Social Sciences

地域や人々の暮らしに，学際的・実践的に貢献する

行政政策学類では，法学，政治学，行政学，社会学，歴史・文化研究等の多彩な科目をそろえ，学際的な観点から地域社会が直面している諸問題を認識するとともに，地域の人々や自治体などのさまざまな主体との協働を通して，実践的な問題解決に取り組む人材を養成する。また東北地方の国立大学文系では唯一の夜間主を設けており，働きながら学び，大学での学修を職業や地域での生活に活かすことのできる人材を育成すると同時に，さまざまな世代の共修による学びの活性化を目指している。国家公務員・地方公務員・NPO職員等の公共部門はもちろん，民間企業にも幅広く人材を輩出している。

地域政策と法コース	法や行政の仕組みを知り，政策づくりから見直しまでの一連のプロセスに取り組む
地域社会と文化コース	地域社会と文化形成にかかわる幅広い知識を修得し，新しい地域づくりを提案し実践をめざす
夜間主（社会人教育）	柔軟なカリキュラムで「学び」と「社会人としてのキャリア」を支える（コースは昼と同様）

TOPICS

地域の課題を調べ，地域とともに楽しむ

本学類では昼間・夜間主とも，２年次進級の際，「地域政策と法コース」「地域社会と文化コース」のいずれかに所属する。いずれのコースでも演習（ゼミ）科目を中心に，一方向的な講義形式とは異なる，学修者の能動的な参加を取り入れたアクティブ・ラーニングが実施される。

例えば「地域社会と文化コース」の場合，「社会計画」「社会学」「地域文化」「比較文化」の４分野に所属する教員が，各分野の特徴を活かして演習を実施する。特に現地調査や実践的な活動への参加を通じて，地域社会を中心とした現代社会の諸課題に直接触れ，考える機会を設けることが，同コースでは日常的に行われている。こうして，自分事として諸課題を捉える感性を養っていく。

その一つ，３・４年次の「演習（社会調査論）」では，人口減少や少子化・高齢化の影響を受ける，計画的住宅地の再生に関する調査や実践を続けている。近年では，いわゆるニュータウンにおいて空洞化する中心施設の活用を考えるための全国規模のアンケート調査や，近隣での現地調査を行っている。また，施設を活性化し，住民の居場所とするための実践的な活動にもとりくんでいる。そうした成果を本学類の学生論集『嶺風』に投稿するなど研究を進めている。

演習科目での調査や実践の経験は，最終的には学生個々がとりくむ卒業研究に活かされていく。そして，職業生活に止まらない，この社会でよりよく生きていくための手立てとしていくのである。





近隣のニュータウンで現地調査や住民の居場所づくりを実施（福島市蓬莱団地）

経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration

100年の実績と未来への革新，福大経済

経済経営学類は，旧制福島高等商業学校以来の100年の実績を未来においてより輝かしいものとすべく革新を続けている。現在，本学類では経済学コース，経営学コースの２コースに加え，両コース横断的なグローバル・エキスパート・プログラムを設定し，両コースで学ぶ知識，技能を世界のステージで応用できる人材を育成する。２コースの下には，学生の多様な興味関心と将来の進路に対応すべく，４つの履修モデルを設定している。

経済学コース	現代の経済社会を理解し，経済の理論と応用に関わる専門的知識・能力を修得させる
経営学コース	現代の経済社会を理解し，地域経済と経営，会計と金融の専門的知識・能力を修得させる

TOPICS

グローバル・エキスパート・プログラム

当プログラムは，多用な文化的背景を持つ人々を含めた他者に共感しつつ，自らの周りの諸課題を地球規模で考える人材育成を目的とし，欧州評議会が提唱する複言語主義に基づき，日本語，英語とともに，英語以外の外国語の学修を義務づけている。学生は，身につけた外国語運用能力を武器に，留学，海外調査，海外インターンシップなど異文化活動に参加することで，実践経験と知識をバランスよく積み重ね，自らの学修をより深いものにしている。早ければ２年次後期から１年間の留学が可能である。また，これまでに，テキサス州ヒューストン市役所でのインターンシップ，ヨーロッパやアジアの数カ国で「食」「観光」「消費行動」に関する共同調査を実施し，その成果を社会に対して積極的に発信してきた。認定基準を満たした学生には，就職活動にも利用できるよう，第６セメスター終了時に認定証を交付している。





「消費行動」に関する共同調査・発表（「ワールドマーケット」於アオウゼ）



















理工学群 Cluster of Science and Technology

共生システム理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science

システム思考の理工系人材の育成

共生システム理工学類では，現代社会や地域の問題をシステム科学的にとらえ，人・産業・環境が共生する社会を構築するために必要な学問を総合的・実践的に学び，21世紀の社会が抱える諸課題の解決に貢献できる知識・技能と現場応用力を備えた理工系人材を育成する。１年次では幅の広い理工学の基礎を学び，２年次からは４コースに分かれて専門分野を深く学び，３年次後期からは研究室に配属されて演習や卒業研究を行う。なお，共生システム理工学類では，令和７年度のコース再編と同時に定員を40名増員し，入学定員を200名とした。

情報理工学コース	数学やアルゴリズムなどの理論から，プログラミングを含めた情報システム設計・開発スキル，データ分析や問題発見が行える実践力まで，バランスのとれた能力を有した情報人材を育成する。
メカトロニクスコース	物理学・機械工学・電気工学・人間工学・生理学を基盤として，さまざまな分野で役立つ“技術”や“システム”の創出を担う研究者・開発者を育成する。
分子デザイン科学コース	物質・材料関連分野について，化学に関するさまざまな講義や実験を通して体系的に学ぶことで，先進的でクリエイティブな化学系人材を育成する。
環境システムコース	自然災害の予測や防災，環境や生物の保全，持続可能な社会の構築に関して，実践的かつ技術的に対応できる人材や，教育・普及に専門的に携わることのできる人材を育成する。

TOPICS

高度情報専門人材の育成

人材ニーズの増大が著しい「情報のスペシャリスト」を目指す学生を後押しするため，学習内容だけでなく，実習設備など学習環境の充実，就学支援の面も含めて教育プログラムを準備した。

情報系のコア知識の修得に加えて，現実課題に対する視野と実践力を養成するため，理工学類入学後の早い段階から，「大学院での学び」や「大学院修了後の活躍像」などキャリアビジョンの獲得を支援する「実践情報工学プログラム」を実施し，基本情報技術者試験，応用情報技術者試験などの国家資格を在学中に受験・取得することも可能である。



新たに整備されたコンピューター室

農学群 Cluster of Agricultural Sciences

食農学類 Faculty of Food and Agricultural Sciences

食と農をつなげて科学する

「農学専門教育」と「農学実践型教育」の２つの柱からなる農学教育により，実践的に農学を学び，食と農の課題に幅広く取り組む力を養う。

食品科学コース	農産物や食品の機能性や高付加価値化に関する技術や知識を学ぶ
農業生産学コース	農産物の安定生産，高品質・高収量化に関する技術と知識を学ぶ
生産環境学コース	持続的な農林業のための環境管理・保全に関する技術と知識を学ぶ
農業経営学コース	魅力的な農業経営，地域やフードシステムに関する知識と技能を学ぶ

TOPICS

農場基礎実習

入学後すぐ１年生から農場基礎実習を開始する。大学の農場で稲，野菜，果樹，花卉を栽培し，作物栽培に必要な技術や管理方法に関する知識を習得する。播種，定植，摘果，肥培管理，病害虫管理，収穫・貯蔵等の基本的な作業を学ぶとともに農業機械や農機具の取り扱いについても学修する。併せて，農場基礎実習では「体験，観察力，コミュニケーション（学生同士，学生と教員，学生と地域の方々）」を養う場でもある。この農場基礎実習を通して農業の基礎を身に付け，２年生以降の現地での実践につなげる。



質量分析装置での実験の様子



田植え実習の様子



森林実習



温室での実習

地域デザイン科学研究科 Graduate School of Regional Design

地域がかかえる21世紀的課題を「デザイン思考」で解決する

地域デザイン科学研究科は，人文科学および社会科学の知を総合して今後の地域社会のあり方をデザインしていくイノベーション人材の養成を目的とする。震災・原発事故からの復興・再生，21世紀的課題の解決，「新しい社会づくり」の理論化・モデル化は，福島のみならず，日本ひいては世界の持続的発展にとって喫緊の課題である。そうした課題に，「住民目線で将来の地域のあるべき姿を描き，課題を整理したうえでその解決方法を具体的に立案・設計・試行する」というデザイン思考で立ち向かう高度専門職業人を養成するために，以下の３つの専攻を置く。

（1）人間文化専攻

人間文化専攻では，人間社会が歴史的に創り上げてきた文化，人間科学の専門的な探究と他専攻で開講されている各分野の専門科目との学際的な融合を通して，人間の全人的なあり方をデザインし，高度で多様な専門的知識を持ち，地域との協働の中で新しい価値を創造して諸問題の解決を先導できる高度専門職業人を養成する。

言語文化コース	言語学，文学，文化学，言語文化教育
地域文化コース	歴史学，地理学，経済学，社会学，倫理学，食物学，被服学，生活科学教育
スポーツ・芸術文化コース	スポーツ科学，音楽，美術
人間発達心理コース	心理学，幼児教育，臨床心理

（2）地域政策科学専攻

地域政策科学専攻では，自治やコミュニティのあり方を再デザインし，地域が直面する21世紀的課題を解決に導く力を持つ市民や高度専門職業人を養成することを目的とする。そのために，他専攻の分野も含めた人文・社会科学の諸研究の知見をもとにした複合的な視点を取り入れ，また，歴史的に形成されてきたアイデンティティや，グローバル社会の中での多様性を尊重する姿勢，現場（フィールド）での経験を重視した教育・研究を行う。

法・政策コース	公法，私法，政治・行政
コミュニティ探究コース	社会計画，地域文化，比較文化，社会学

（3）経済経営専攻

経済経営専攻では，グローバルな視点に立つ経済学，これまでの常識や慣例にとらわれることなく，ほかの専攻と連携しながら，確かな課題意識と豊かな想像力と着実な実践力をもって，地域および世界の21世紀的課題に果敢に挑み社会に変革をもたらす，イノベーション人材を養成する。

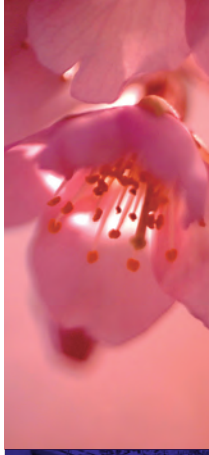
経済学コース	経済学，外国語，外国文化
経営学コース	経営学，会計学

共生システム理工学研究科 Graduate School of Symbiotic Systems Science and Technology

理工学的問題解決を通して持続可能な社会の構築に貢献する

学士課程で培われた知識や技術をさらに進化させ，科学技術の進化に適応する高度で広範な教育研究を提供する福島大学大学院共生システム理工学研究科共生システム理工学専攻修士課程を2008（平成20）年度に開設した。年次進行で，2010（平成22）年度からは博士後期課程を開設（修士課程は博士前期課程と改称）し，2019（平成31）年度には共生システム理工学専攻に加えて環境放射能学専攻の修士課程を本研究科に開設している。さらに2021（令和３）年度には環境放射能学専攻博士後期課程を開設（修士課程は博士前期課程と改称）した。

共生システム理工学専攻 博士前期課程	数理・情報システムコース	数学，情報科学，経営システム工学，およびそれらを基礎とする数理・情報システム分野の研究
	物理・メカトロニクスコース	物理学，機械工学，電気電子工学，制御工学，およびそれらを基礎とする物理・メカトロニクス分野の研究
	物質・エネルギー科学コース	化学，材料工学，化学工学，エネルギー工学，およびそれらを基礎とする物質・エネルギー科学分野の研究
	生命・環境コース	生物学，心理学，地学，気象学，水文学，およびそれらを基礎とする生命・環境分野の研究
共生システム理工学専攻 博士後期課程	共生数理システム領域	機械・電子・制御，数理情報・コンピュータ科学，経営情報システム，技術経営（MOT），生産管理とロジスティックスシステムに関する研究
	共生環境システム領域	機能性材料・資源循環・エネルギー技術，環境の実態把握，環境保全・環境再生，衛星観測やモデリング，人間環境システムの管理・計画，人間の心理・生理的仕組みに関する研究
環境放射能学専攻 博士前期課程	環境放射能学コース	生態学，生物学，またはそれらを基礎とする放射生態学分野の研究
		地球科学，現象数理学，またはそれらを基礎とする放射能モデリング分野の研究
		化学，物理学，機械工学，電気工学，またはそれらを基礎とする放射能計測分野の研究
環境放射能学専攻 博士後期課程	環境放射能領域	放射能（線）の計測，モニタリング計画，予測評価，環境修復，放射線防護，廃炉，中間貯蔵，浄化に関する研究

















食農科学研究科 Graduate School of Food and Agricultural Sciences

食と農で持続可能な社会を

食農学類の学びを継続･発展させ，福島県の農林水産業と食料・食品関連産業を発展させるための人材を養成する。被災地域における新たな経営・生産方式の導入，「ふくしま」ならではの高付加価値化の取組や環境と共生する農林水産業の推進といった福島県が抱える固有の地域課題の解決に取り組む。

本研究科は１研究科１専攻（食農科学専攻）の体制のなかに４コースを設け，学生は主指導教員が担当するコースに所属し，授業，演習を通して研究技法を学ぶとともに主指導教員と２名の副指導教員の指導を受けながら自ら研究を行い修士論文として成果をまとめる。

食品科学コース	食品科学を農場から食卓までのフードチェーンの繋がりの中に位置づけ，食材の生物学的，物理化学的な加工・保蔵技術の知識や理論に加えて，食と健康及び安全性，嗜好性などの生理学的，医学的な知識と理論を修得する。さらに先端機器分析とデータ科学による定量的化学・生物学の基礎と応用を学び，食材，加工・保蔵，生体が関わる複雑系における科学的根拠となる技術と理論を体系的に学修する。
農業生産科学コース	作物生産，食料生産，栽培資源利活用，栽培環境の諸問題を解決するための専門的で高度な知識や技術力，新規栽培品種の開発と既存品種の見直し，栽培技術の革新，病害虫の農業被害管理に関する専門的で高度な科学技術を学修する。また，研究を立案して推進する能力，データを解析し考察する能力，説得力のあるプレゼンテーション技術など，科学的・専門的で高度な専門知識と技術を学修する。
生産環境科学コース	食と農が依って立つ森林環境と農村環境を維持するため，環境調和型農林業生産，里山管理，野生鳥獣害防除，森林・農地の物質循環，農業インフラ管理，ビッグデータ・ICT・人工知能（AI）の農業への活用など，生態系の動態解明から農山村環境の管理システムまでを網羅した専門的で高度な理論及び科学技術を学修する。データサイエンスを基盤とした研究活動を行い，科学技術を社会実装するための手法を学修する。
農業経営科学コース	農業経営やフードシステム，地域・農村社会に関する高度な専門的知識を学修することにより，食と農に関わる問題群を解決するための知識と人文・社会科学的な技能を修得する。また，データサイエンスとフィールドワークの方法論，及び対話・議論の場を重視し，現場課題に立脚した研究活動を推進し，これからの農林水産業や食品産業，地域・農村社会を担える人材の養成を目指す。

岩手大学大学院連合農学研究科 United Graduate School of Agricultural Sciences,Iwate University

岩手大学大学院連合農学研究科は，岩手大学（設置大学），弘前大学，山形大学，福島大学にて構成されます。各大学の特色を生かした教育と研究体制の強みを相互に生かした運営を行っています。食農科学研究科（修士課程）の大学院生（修士）が連合農学研究科（博士課程）へ進学し，更なる研究の展開や高度人材養成を行います。

教職実践研究科（教職大学院） Graduate School of Professional Teacher Education

地域課題や教育課題に果敢に挑むイノベーション人材としてのミドル・リーダーを養成する

教職実践研究科は，地域課題や教育課題を認識し，新たな教育の探究により，未来を創造し，確かな課題意識と豊かな想像力と着実な実践力を身につけることで課題に果敢に挑み，その解決に寄与する人材を養成することを目的とする。

大学院の進学者の教育とともに，県教育委員会，市町村教育委員会の協力のもと，現職教員研修の場としても機能し地域社会に貢献する。

ミドル・リーダー養成コース	自らの教育実践力（授業力，生徒指導力など）をもとに，学級経営から学年経営・学校経営へと学校課題を視野に入れつつ，チーム学校を下支えする重要な役割を果たす教員として学校課題を解決する機動力をもった「ミドル・リーダー」を養成
授業デザインコース	自らの教育実践力（授業力，生徒指導力など）を改善し，学級経営・教科指導の力を確固たるものにするとともに，学校課題の意識をもった，「次のミドル・リーダー」を養成 また，学部新卒学生を対象とし，年間を通じた学校経験を重ねながら，多様な現職教員と交流することを通じて，教育実践の課題を総体として理解し，学校教員としての自覚をもった「次世代のミドル・リーダー」を養成
特別支援教育コース	障害の重度化，重複化，多様化に対応でき，特別支援学校のマネジメント力または高度な実践力を身につけた特別支援学校教員を養成

学　系 Researchers Department（研究組織 Research System）

新制度設計のもとに教育組織は学類として，研究組織は学系として位置付けられた。現在，８つの学系が存在し，各教員は自己の専門領域に応じていずれかの学系に所属し，研究活動に従事している。各教員は学系を基盤に日々研究交流を行っている。そして今日，大震災・原発事故後の地域社会の多様なニーズに応えることを重要課題として意識し，学系プロジェクトや多様なプロジェクトを通して，自治体の再生や支援，農林漁業や製造業の復興・再生，学校・教育支援などに関わっている。

教育学系
Education

人間の存在と社会ならびにそれらの発達を，教育との関係において，多面的・多角的，統合的に理解することを目的に研究を行っている。教育の現象を論じる本学系ならではの特徴である，多様なテーマと観点のもと，諸問題に理論的かつ実践的にアプローチし，体系的な知の創造に向けた模索と挑戦を重ねている。

地域文化・言語学系
Regional Culture and Languages

日本，アジア，世界の諸地域の社会，思想，歴史，文化，文学，芸術，言語を対象とした基礎的研究・応用的研究を推進するとともに，領域を超えた研究の連携や地域との協働的活動を通して，人間や社会の諸相について様々な視点から探究する。

健康・運動・心理学系
Health, Sports Science and Psychology

健康・運動・心理学系に所属する教員は，体育，スポーツ，健康科学，心理学，医学等を専門とし，人と社会の身体的・心理的健康に寄与する研究と実践を行っている。

法・行政・社会学系
Law, Administration and Society

政策や行政の制度の実態を踏まえ，法・政治・行政学的視点で，社会的・経済的諸問題を研究している。また，社会の構造及び地域社会の問題を踏まえ，政策化・社会計画化する視点で，地域の諸課題を研究している。そして，学系領域相互の有機的関連も視野に入れた研究を進めている。

経済・経営学系
Economics and Business Administration

経済・経営学系には大別して経済学・経営学・会計学の３つの研究分野がある。各分野では，基礎理論の発展に資する研究が積み重ねられるとともに，地域社会や企業等の抱える上記分野に関連する課題の解決に向けた研究も進められている。

自然科学・情報学系
Natural Sciences and Informatics

自然科学・情報学系は，数学・物理学・化学・環境科学・情報科学分野を研究領域とする教員から構成されている。
自然の真理を探究するとともに，環境保全や情報化社会などへの貢献も目指しながら研究している。

応用理工学系
Applied Science and Technology

科学技術を社会に活かす目的を持って，研究を行っている。取り扱うテーマは多岐にわたり，学問分野横断的なテーマも数多くある。共同研究など，産学連携活動が盛んなことも特徴である。

生物・農学系
Biological and Agricultural Sciences

多様な生物と地域環境をめぐる自然科学に取り組むとともに，農林水産業や食品産業を牽引する新時代の農学を展開する。放射能に関する研究や社会科学の研究とともに，福島ならではの持続可能な社会の創造に貢献する。

学術刊行物

ACADEMIC PUBLICATIONS

2026.5.1

部局等 Division	刊行物名 Name	年発行回数 Issues per year
福島大学 Fukushima University	福島大学研究年報 Annual Report of Fukushima University	1 回
人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture	福島大学人間発達文化学類論集 Bulletin of The Faculty of Human Development and Culture	2 回
	福島大学教職実践研究 Annual Report of Research on Teaching Practice Fukushima University	1 回
行政政策学類 Faculty of Administration and Social Sciences	行政社会論集 The Journal of Administration and Social Sciences	4 回
経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration	商学論集 Journal of Commerce, Economics and Economic History	4 回
保健管理センター Healthcare Center	福島大学保健管理センター紀要 Bulletin of the Healthcare Center	1 回
地域未来デザインセンター Community Future Design Center	地域未来デザインセンター年報 Annual Report of Community Future Design Center	1 回
	福島大学地域創造 Journal of Community Future Design Center, Fukushima University	2 回
学校臨床支援センター School Clinical Support Center	学校臨床支援センター紀要 Bulletin of School Clinical Support Center	2 回



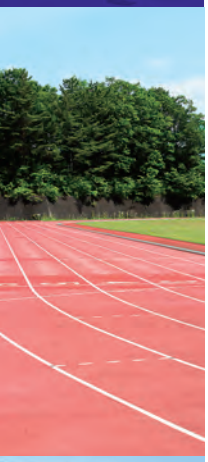
















役　職　員

ADMINISTRATORS

2026.6.1

学長　President	佐野孝治	SANO Koji
理事・副学長(総務担当)　Executive Director・Vice President (General Affairs)	新田洋司	NITTA Youji
理事・副学長(研究・地域連携担当)　Executive Director・Vice President (Research and Regional Affairs) 研究推進機構長　Director, Organization for the Promotion of Research 統括学系長　Chair, Researchers' Department	菊地芳朗	KIKUCHI Yoshio
理事(ガバナンス改革・財務・財務戦略・施設・基金担当)　Executive Director (Governance Reform, Finance, Financial Strategy, Facility and Fund Affairs) 事務局長　Director General	齋藤康行	SAITO Yasuyuki
理事(経営マネジメント・基金担当)※非常勤　Executive Director (Business Management and Fund Affairs)	鈴木廣明	SUZUKI Hiroaki
理事(エンゲージメント・広報戦略担当)※非常勤　Executive Director (Engagement and Public Relations Strategy Affairs)	濱津さとみ	HAMATSU Satomi
監事　Auditor	紺野喜代志	KONNO Kiyoshi
監事※非常勤　Auditor	菅家節子	KANKE Setsuko
副学長(教育・学生担当)　Vice President (Education and Academic Affairs) 教育推進機構長　Director, Organization for the Promotion of Education	塘　忠顕	TSUTSUMI Tadaaki
副学長(広報・入試・就職担当)　Vice President (Public Relations, Admission and Employment Affairs) アドミッションセンター長　Director, Admission Center キャリアセンター長　Director, Career Center	井上　健	INOUE Ken
副学長(学術情報・グローバル化担当)　Vice President (Academic Information and Global Affairs) 附属図書館長　Director, University Library 情報基盤センター長　Director, Information Technology Center 国際交流センター長　Director, International Center	宗形潤子	MUNAKATA Junko
人文社会学群長　Provost, Cluster of Human and Social Sciences	今西一男	IMANISHI Kazuo
理工学群長　Provost, Cluster of Science and Technology	長橋良隆	NAGAHASHI Yoshitaka
農学群長　Provost, Cluster of Agricultural Sciences	河野恵伸	KOUNO Yoshinobu
人間発達文化学類長　Dean, Faculty of Human Development and Culture	牧田　実	MAKITA Minoru
行政政策学類長　Dean, Faculty of Administration and Social Sciences	今西一男	IMANISHI Kazuo
経済経営学類長　Dean, Faculty of Economics and Business Administration	熊沢　透	KUMAZAWA Toru
共生システム理工学類長　Dean, Faculty of Symbiotic Systems Science	長橋良隆	NAGAHASHI Yoshitaka
食農学類長　Dean, Faculty of Food and Agricultural Sciences	河野恵伸	KOUNO Yoshinobu
地域デザイン科学研究科長　Dean,Graduate School of Regional Design	小野原雅夫	ONOHARA Masao
共生システム理工学研究科長　Dean,Graduate School of Symbiotic Systems Science and Technology	長橋良隆	NAGAHASHI Yoshitaka
食農科学研究科長　Dean,Graduate School of Food and Agricultural Sciences	河野恵伸	KOUNO Yoshinobu
教職実践研究科長　Dean,Graduate School of Professional Teacher Education	鳴川哲也	NARUKAWA Tetsuya
基盤教育主管　Director, Foundation Education	照沼かほる	TERUNUMA Kaoru
附属学校園統括長　Chair, attached school	初澤敏生	HATSUZAWA Toshio
地域未来デザインセンター長　Director, Community Future Design Center	山口克彦	YAMAGUCHI Katsuhiko
保健管理センター所長　Director, Healthcare Center	片山規央	KATAYAMA Tadahiro
教職課程センター長　Director, Center for Curriculum of Teacher Education	森本　明	MORIMOTO Akira
環境放射能研究所長　Director, Institute Environmental Radioactivity	難波謙二	NANBA Kenji
附属幼稚園長　Kindergarten Principal	星　俊子	HOSHI Toshiko
附属小学校長　Elementary School Principal	井實充史	IJITSU Michifumi
附属中学校長　Junior High School Principal	小川　宏	OGAWA Hiroshi
附属特別支援学校長　Special Needs Education School Principal	佐藤純一	SATO Junichi
学長戦略室　Chief, Presidential Strategy Unit	木村勝典	KIMURA Katsunori
監査室長　Chief, Auditing Unit	伊藤敬義	ITO Takayoshi
総務課長　Chief, General Affairs Division	細見史子	HOSOMI Ayako
人事課長　Chief, Personnel Division	木村真美	KIMURA Matsumi
会計課長　Chief, Financial Affairs Division	栗原　力	KURIHARA Chikara
施設課長　Chief, Facilities Division	羽角博文	HASUMI Hirobumi
教務課長　Chief, Educational Affairs Division	加藤千里	KATO Chisato
学生支援課　Chief, Student Services Division	渡邉能仁	WATANABE Yoshihito
入試課長　Chief, Admissions Office	紺野奈津代	KONNO Natsuyo
研究振興課長　Chief, Research Development Division	西嶋基輝	NISHIJIMA Motoki
社会共創課長　Chief, Community Engagement Division	長根恵工美	NAGANE Ekumi
学術情報課長　Chief, Academic Information Division	小沼清二	ONUMA Seiji

経営協議会委員

MANAGEMENT COUNCIL

2026.6.1

学外委員		
石山純恵	株式会社クリフ代表取締役	ISHIYAMA Sumie
井出孝利	福島県信用保証協会会長・元福島県副知事	IDE Takatoshi
内田広之	いわき市長	UCHIDA Hiroyuki
加藤知道	元福島県立橘高等学校校長	KATO Tomomichi
菅野孝志	元JA全中副会長・元JA福島五連会長	KANNO Takashi
玉手英利	前山形大学長	TAMATE Hidetoshi
土田　淳	一般財団法人大原記念財団副理事長	TSUCHIDA Atsushi
馬場雄基	福島市長	BABA Yuki
星　香里	公益財団法人日本オリンピック委員会常務理事	HOSHI Kaori
山野辺　宏	東北電力株式会社執行役員福島支店長	YAMANOBE Hiroshi

学内委員		
佐野孝治	学長	SANO Koji
新田洋司	理事・副学長(総務担当)	NITTA Youji
菊地芳朗	理事・副学長(研究・地域連携担当)	KIKUCHI Yoshio
齋藤康行	理事(ガバナンス改革・財務・財務戦略・施設・基金担当)，事務局長	SAITO Yasuyuki
鈴木廣明	理事(経営マネジメント・基金担当)	SUZUKI Hiroaki
濱津さとみ	理事(エンゲージメント・広報戦略担当)	HAMATSU Satomi
塘　忠顕	副学長(教育・学生担当)	TSUTSUMI Tadaaki
井上　健	副学長(広報・入試・就職担当)	INOUE Ken
宗形潤子	副学長(学術情報・グローバル化担当)	MUNAKATA Junko

教育研究評議会委員

EDUCATIONAL RESEARCH COUNCIL MEMBER

2026.6.1

佐　野　孝　治	学長	SANO Koji
新　田　洋　司	理事・副学長(総務担当)	NITTA Youji
菊　地　芳　朗	理事・副学長(研究・地域連携担当)	KIKUCHI Yoshio
齋　藤　康　行	理事(ガバナンス改革・財務・財務戦略・施設・基金担当)	SAITO Yasuyuki
鈴　木　廣　明	理事(経営マネジメント・基金担当)	SUZUKI Hiroaki
濱　津　さとみ	理事(エンゲージメント・広報戦略担当)	HAMATSU Satomi
塘　　忠　顕	副学長(教育・学生担当)	TSUTSUMI Tadaaki
井　上　　健	副学長(広報・入試・就職担当)	INOUE Ken
宗　形　潤　子	副学長(学術情報・グローバル化担当)	MUNAKATA Junko
塘　　忠　顕	教育推進機構長	TSUTSUMI Tadaaki
菊　地　芳　朗	研究推進機構長	KIKUCHI Yoshio
今　西　一　男	人文社会学群長	IMANISHI Kazuo
長　橋　良　隆	理工学群長	NAGAHASHI Yoshitaka
河　野　恵　伸	農学群長	KOUNO Yoshinobu
牧　田　　実	人間発達文化学類長	MAKITA Minoru
今　西　一　男	行政政策学類長	IMANISHI Kazuo
熊　沢　　透	経済経営学類長	KUMAZAWA Toru
長　橋　良　隆	共生システム理工学類長	NAGAHASHI Yoshitaka
河　野　恵　伸	食農学類長	KOUNO Yoshinobu
小野原　雅　夫	地域デザイン科学研究科長	ONOHARA Masao
長　橋　良　隆	共生システム理工学研究科長	NAGAHASHI Yoshitaka
河　野　恵　伸	食農科学研究科長	KOUNO Yoshinobu
鳴　川　哲　也	教職実践研究科長	NARUKAWA Tetsuya
照　沼　かほる	基盤教育主管	TERUNUMA Kaoru
初　澤　敏　生	附属学校園統括長	HATSUZAWA Toshio
菊　地　芳　朗	統括学系長	KIKUCHI Yoshio
難　波　謙　二	環境放射能研究所長	NANBA Kenji
山　口　克　彦	地域未来デザインセンター長	YAMAGUCHI Katsuhiko
原　野　明　子	人間発達文化学類教授	HARANO Akiko
安　田　俊　広	人間発達文化学類教授	YASUDA Toshihiro
阿　部　浩　一	行政政策学類教授	ABE Koichi
荒木田　　岳	行政政策学類教授	ARAKIDA Takeru
井　本　　亮	経済経営学類教授	IMOTO Ryo
奥　本　英　樹	経済経営学類教授	OKUMOTO Hideki
石　川　友　保	共生システム理工学類教授	ISHIKAWA Tomoyasu
大　山　　大	共生システム理工学類教授	OYAMA Dai
島　　純	食農学類教授	SHIMA Jun
牧　　雅　康	食農学類教授	MAKI Masayasu
齋　藤　康　行	事務局長	SAITO Yasuyuki

役職員数

NUMBER OF EXECUTIVES, FACULTY AND STAFF

2026.6.1

区分 Division ＼ 職種 Job Classification	役員 Directors 学長 President	理事 Executive Director	監事 Auditor	教授 Professors	准教授 Associate Professors	講師 Lecturers	助教 Assistant Professors	助手 Instructors	計 Sub Total	附属学校教員 Teachers of Special School	事務系職員 Administration Officers	合計 Total
現員 Number of Regular Staff	1	5※1	2※2	125	86	5	1	0	225	84	137※3	446
役員 Directors	1	5※1	2※2						8			8
人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture				33	19	1			53			53
行政政策学類 Faculty of Administration and Social Sciences				19	13				32			32
経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration				17	12				29			29
共生システム理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science				31	18	2			51			51
食農学類 Faculty of Food and Agricultural Sciences				17	16	2			35			35
附属図書館 University Library												
保健管理センター Healthcare Center				1	1				2		2	4
地域未来デザインセンター Community Future Design Center				1					1			1
情報基盤センター Information Technology Center					1				1			1
教育推進機構 Organization for the Promotion of Education					2				2			2
学校臨床支援センター School Clinical Support Center				2	1				3			3
国際交流センター International Center					1				1			1
アドミッションセンター Admission Center												
アクセシビリティ支援室 Accessibility support room							1		1			1
環境放射能研究所 Institute of Environmental Radioactivity				4	2				6			6
附属幼稚園 Kindergarten										4		4
附属小学校 Elementary School										30		30
附属中学校 Junior High School										22		22
附属特別支援学校 Special Needs Education School										28		28
事務局 Administration Bureau											135	135

※1　常勤3名，非常勤2名　　※2　監事は常勤1名，非常勤1名　　※3　各部局等に配置される職員を含む

















国　際　交　流

INTERNATIONAL EXCHANGE

海外協定校　International Partner Institutions

2026.5.1

国 / 地域 Nation / Region	大学名 University
インドネシア　Indonesia	シアクアラ大学　Syiah Kuala University
韓国　Republic of Korea	韓国外国語大学校　Hankuk University of Foreign Studies
	ソウル市立大学校　University of Seoul
	中央大学校　Chung-Ang University
	培材大学校　Pai Chai University
中国　China	北京師範大学　Beijing Normal University
	華東師範大学　East China Normal University
	河北大学　Hebei University
	中南財経政法大学　Zhongnan University of Economics and Law
	西南交通大学　Southwest Jiaotong University
	重慶理工大学　Chongqing University of Technology
フィリピン　Philippines	アテネオ・デ・マニラ大学　Ateneo de Manila University
	サン・カルロス大学　University of San Carlos
ベトナム　Viet Nam	ベトナム国家大学ハノイ人文社会科学大学　VNU University of Social Sciences and Humanities
	ベトナム国家大学ハノイ自然科学大学　VNU Universtiy of Science
	ホアセン大学　Hoa Sen University
	トゥイロイ大学　Thuy loi University
マレーシア　Malaysia	マレーシア国際イスラム大学　International Islamic University Malaysia
モンゴル　Mongolia	モンゴル生命科学大学　Mongolian University of Life sciences
台湾　Taiwan	国立台北大学　National Taipei University
	文藻外語大学　Wenzao Ursuline University of Languages
	靜宜大学　Providence University
オーストラリア　Australia	クイーンズランド大学　University of Queensland
米国　U.S.A	ウィスコンシン大学オークレア校　University of Wisconsin Eau Claire
	ミドルテネシー州立大学　Middle Tennessee State University
	ニューヨーク州立大学アルバニー校　University at Albany, State University of New York
	コロラド州立大学　Colorado State University
	サンフランシスコ州立大学　San Francisco State University
	オザークス大学　University of Ozarks
	ジョージア大学　University of Georgia
	セント・トーマス大学　University of St. Thomas
	ルイジアナ州立大学　Louisiana State University
カナダ　Canada	ブリティッシュコロンビア大学　University of British Columbia
	マクマスター大学　McMaster University
	ランガラ大学　Langara College
ウクライナ　Ukraine	ウクライナ国立生命環境科学大学　National University of Life and Environmental Sciences of Ukraine
	チェルニーヒウ国立工科大学　Chernihiv National University of Technology
	オデッサ国立環境大学　Odessa State Environmental University
英国　United Kingdom	スターリング大学　University of Stirling
	ウィンチェスター大学　University of Winchester
	グラスゴー大学　University of Glasgow
	ポーツマス大学　University of Portsmouth
	ノーサンブリア大学　Northumbria University
オランダ　Netherlands	ハンザUAS・フローニンゲン大学　Hanze University of Applied Sciences, Groningen
スウェーデン　Sweden	リンネ大学　Linnaeus University
スペイン　Spain	サラゴサ大学　University of Zaragoza
スロベニア　Slovenia	リュブリャナ大学　University of Ljubljana
セルビア　Serbia	ベオグラード大学　University of Belgrade
ドイツ　Germany	ルール大学ボーフム　Ruhr-University Bochum
	ハノーファー大学　Leibniz University Hannover
	ルードヴィヒスハーフェン経済大学　Ludwigshafen University of Business and Society
	ミュンスター応用科学大学　FH Münster University of Applied Sciences
ノルウェー　Norway	ノルウェー生命科学大学　Norwegian University of Life Sciences
ハンガリー　Hungary	カーロリ・ガーシュパール・カルビン派大学　Károli Gáspár University of the Reformed Church
ベラルーシ　Belarus	ベラルーシ国立大学　Belarusian State University
ルーマニア　Romania	ブカレスト大学　University of Bucharest
ロシア　Russia	極東国立交通大学　Far Eastern State Transport University
トルコ　Turkey	アンカラ大学　Ankara University
	中東工科大学　Middle East Technical University
	エーゲ大学　Ege University

学生交流協定締結校　Student Exchange Agreement Institutions

2026.5.1

国 / 地域 Nation / Region	大学名 University
韓国　Republic of Korea	韓国外国語大学校　Hankuk University of Foreign Studies
	ソウル市立大学校　University of Seoul
	中央大学校　Chung-Ang University
	培材大学校　Pai Chai University
中国　China	華東師範大学　East China Normal University
	河北大学　Hebei University
	重慶理工大学　Chongqing University of Technology
フィリピン　Philippines	アテネオ・デ・マニラ大学　Ateneo de Manila University
ベトナム　Viet Nam	ベトナム国家大学ハノイ人文社会科学大学　VNU University of Social Sciences and Humanities
	トゥイロイ大学　Thuy loi University
マレーシア　Malaysia	マレーシア国際イスラム大学　International Islamic University Malaysia
台湾　Taiwan	国立台北大学　National Taipei University
	文藻外語大学　Wenzao Ursuline University of Languages
	静宜大学　Providence University
米国　U.S.A	ニューヨーク州立大学アルバニー校　University at Albany, State University of New York
	コロラド州立大学　Colorado State University
	サンフランシスコ州立大学　San Francisco State University
	オザークス大学　University of Ozarks
	セント・トーマス大学　University of St. Thomas
	ルイジアナ州立大学　Louisiana State University
カナダ　Canada	マクマスター大学　McMaster University
英国　United Kingdom	ノーサンブリア大学　Northumbria University
	グラスゴー大学　University of Glasgow
	スターリング大学※　University of Stirling
	ウィンチェスター大学※　University of Winchester
オランダ　Netherlands	ハンザUAS・フローニンゲン大学　Hanze University of Applied Sciences, Groningen
スペイン　Spain	サラゴサ大学　University of Zaragoza
スロベニア　Slovenia	リュブリャナ大学　University of Ljubljana
セルビア　Serbia	ベオグラード大学　University of Belgrade
ドイツ　Germany	ルール大学ボーフム　Ruhr-University Bochum
	ハノーファー大学　Leibniz University Hannover
	ルードヴィヒスハーフェン経済大学　Ludwigshafen University of Business and Society
	ミュンスター応用科学大学　FH Münster University of Applied Sciences
ハンガリー　Hungary	カーロリ・ガーシュパール・カルビン派大学　Károli Gáspár University of the Reformed Church
ベラルーシ　Belarus	ベラルーシ国立大学　Belarusian State University
ルーマニア　Romania	ブカレスト大学　University of Bucharest
ロシア　Russia	極東国立交通大学　Far Eastern State Transport University
トルコ　Turkey	アンカラ大学　Ankara University
	中東工科大学　Middle East Technical University
	エーゲ大学　Ege University

※　スターリング大学，ウィンチェスター大学は，本学学生派遣に係る付帯協定を締結

学生交流協定における交換留学　Student Exchanges

2025.4.1-2026.3.31

派遣大学 Host Institution	人数 Number of Students
韓国外国語大学校　Hankuk University of Foreign Studies	4
オザークス大学　University of Ozarks	3
華東師範大学　East China Normal University	2
サラゴサ大学　University of Zaragoza	1
カーロリ・ガーシュパール・カルビン派大学　Károli Gáspár University of the Reformed Church	1
ルードヴィヒスハーフェン経済大学　Ludwigshafen University of Business and Society	1
ミュンスター応用科学大学　FH Münster University of Applied Sciences	1
ルール大学ボーフム　Ruhr-University Bochum	1
リュブリャナ大学　University of Ljubljana	1
河北大学　Hebei University	1
文藻外語大学　Wenzao Ursuline University of Languages	1
静宜大学　Providence University	1

受入大学 Home Institution	人数 Number of Students
文藻外語大学　Wenzao Ursuline University of Languages	6
河北大学　Hebei University	4
ルール大学ボーフム　Ruhr-University Bochum	3
カーロリ・ガーシュパール・カルビン派大学　Károli Gáspár University of the Reformed Church	2
国立台北大学　National Taipei University	2
ベラルーシ国立大学　Belarusian State University	1
グラスゴー大学　University of Glasgow	1
ノーサンブリア大学　Northumbria University	1
ハノーファー大学　Leibniz University Hannover	1
ルードヴィヒスハーフェン経済大学　Ludwigshafen University of Business and Society	1
静宜大学　Providence University	1



国際交流





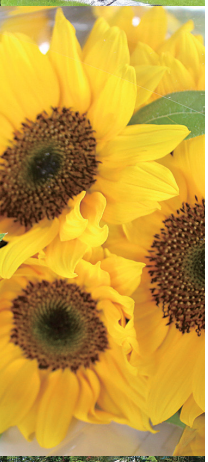






入学志願者及び入学者
学生の定員及び現員







入学志願者及び入学者

NUMBER OF APPLICANTS AND ENROLLED STUDENTS

学群・学類 UNDERGRADUATES

2026.5.1

学群・学類 Cluster・Faculty	入学志願者 Number of Applicants	入学者 Number of Students Admitted
人文社会学群 Cluster of Human and Social Sciences	2,608	727
人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture	1,046	285
行政政策学類(昼間) Faculty of Administration and Social Sciences (Daytime)	959	190
行政政策学類(夜間主) Faculty of Administration and Social Sciences (Evening)	13	13
経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration	590	239
理工学群 Cluster of Science and Technology	869	208
共生システム理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science	869	208
農学群 Cluster of Agricultural Sciences	325	110
食農学類 Faculty of Food and Agricultural Sciences	325	110
合　計 Total	3,802	1,045

※　編入学・学士入学は除く
※　私費外国人留学生，国費留学生マレーシア政府派遣留学生を含む

大学院(修士課程・博士前期課程・専門職学位課程) GRADUATE SCHOOL

2026.5.1

研究科 Graduate School	入学志願者 Number of Applicants	入学者 Number of Students Admitted
地域デザイン科学研究科 Regional Design	63	43
共生システム理工学研究科 Symbiotic Systems Science and Technology	74	69
食農科学研究科 Food and Agricultural Sciences	26	25
教職実践研究科(教職大学院) Professional Teacher Education	10	9
合　計 Total	173	146

※共生システム理工学研究科と食農科学研究科は10月期入学試験も実施。
　表では令和８年度４月期入学のみ計上。
※令和７年度10月期入学
　共生システム理工学研究科で入学志願者１名，入学者１名
　食農科学研究科で入学志願者２名，入学者２名

大学院(博士後期課程) GRADUATE SCHOOL

2026.5.1

研究科 Graduate School	入学志願者 Number of Applicants	入学者 Number of Students Admitted
共生システム理工学研究科 Symbiotic Systems Science and Technology	10	9
合　計 Total	10	9

※10月期入学試験も実施。
　表では令和８年度４月期入学のみ計上。
※令和７年度10月期入学
　入学志願者２名，入学者２名

学生の定員及び現員

NUMBER OF STUDENTS

学群・学類 UNDERGRADUATES

2026.5.1

学群・学類 Cluster・Faculty ＼ 区分 Classification	入学定員 Annual Quota for New Applicants	収容定員 Standard Student Capacity	現員 Present Number of Students 1年 1st year	2年 2nd year	3年 3rd year	4年 4th year	合計 Total	
人文社会学群 Cluster of Human and Social Sciences	685 ㉚	2,740 ⑥⓪	367 360	374 370	393 353	427 408	1,561 1,491	3,052
人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture	260 ⑩	1,040 ②⓪	121 164	111 188	112 173	137 181	481 706	1,187
行政政策学類 Faculty of Administration and Social Sciences	205 ⑩	820 ②⓪	97 106	103 109	112 111	133 129	445 455	900
昼間 Daytime	185 ⑩	740 ②⓪	89 101	93 103	99 104	120 115	401 423	824
夜間主 Evening	20	80	8 5	10 6	13 7	13 14	44 32	76
経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration	220 ⑩	880 ②⓪	149 90	160 73	169 69	157 98	635 330	965
理工学群 Cluster of Science and Technology	200	720	159 49	160 46	127 38	159 52	605 185	790
共生システム理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science	200	720	159 49	160 46	127 38	159 52	605 185	790
農学群 Cluster of Agricultural Sciences	100	400	55 55	58 57	50 56	57 60	220 228	448
食農学類 Faculty of Food and Agricultural Sciences	100	400	55 55	58 57	50 56	57 60	220 228	448
合　計 Total	985 ㉚	3,860 ⑥⓪	581 464	592 473	570 447	643 520	2,386 1,904	4,290

※　○は３年次編入学生定員で外数　　※　黒文字は男子，赤文字は女子

大学院(修士課程・博士課程・専門職学位課程) GRADUATE SCHOOL

2026.5.1

研究科名 Graduate School	専攻名 Majors	課程名 Course	入学定員 Annual Quota for New Applicants	収容定員 Standard Student Capacity	現員 Present Number of Students
地域デザイン科学研究科 Regional Design	人間文化専攻 Human Culture and Science	修士課程 Master	20	40	20 33
	地域政策科学専攻 Public Policy and Regional Administration	修士課程 Master	8	16	8 6
	経済経営専攻 Economics and Business Administration	修士課程 Master	14	28	26 3
共生システム理工学研究科 Symbiotic Systems Science and Technology	共生システム理工学専攻 Symbiotic Systems Science and Technology	博士前期課程 Master	40	80	99 20
		博士後期課程 Doctor	4	12	14 0
	環境放射能学専攻 Environmental Radioactivity	博士前期課程 Master	5	10	6 1
		博士後期課程 Doctor	2	6	6 3
食農科学研究科 Food and Agricultural Sciences	食農科学専攻 Food and Agricultural Sciences	修士課程 Master	20	40	25 25
教職実践研究科 Professional Teacher Education	教職高度化専攻 Advanced Practice for Professional Teacher	専門職学位課程 Professional Degree	12	24	11 9
地域政策科学研究科 Public Policy and Regional Administration	地域政策科学専攻 Public Policy and Regional Administration	修士課程 Master			2 1
合計 Total			125	256	217 101

※ 黒文字は男子，赤文字は女子　　※ 令和5.4地域デザイン科学研究科，食農科学研究科，教職実践研究科開設(令和5.4学生受入)
※ 人間発達文化研究科，地域政策科学研究科，経済学研究科の学生受入は令和４年度まで

岩手大学大学院連合農学研究科(博士課程) UNITED GRADUATE SCHOOL OF AGRICULTURAL SCIENCES,IWATE UNIVERSITY

2026.5.1

研究科	入学定員	現員
連合農学研究科　博士課程	28	13(3)

※ 現員は福島大学(指導教員)に属する学生数
※ 現員(　)は女子

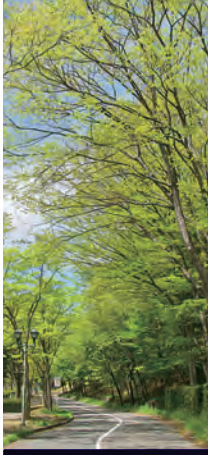
附属学校の定員及び現員

OFF-CAMPUS K-12 SCHOOLS

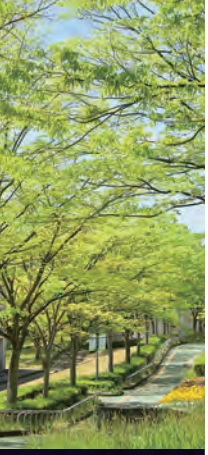
2026.5.1

学校別 School ＼ 区分 Classification	入学(園)定員 Applicant Capacity	総定員 Student Capacity	現員 Present Number 1年 1st year	2年 2nd year	3年 3rd year	4年 4th year	5年 5th year	6年 6th year	合計 Total	
附属幼稚園 Kindergarten	30	90	3才児 3 year olds 7	5	4才児 4 year olds 15	3	5才児 5 year olds 17	12	39 20	59
附属小学校 Elementary School	105	630	50 55	48 51	44 60	51 51	51 48	51 53	295 318	613
附属中学校 Junior High School	140	420	72 68	68 70	70 70				210 208	418
附属特別支援学校 Special Needs Education School	17	60	9 7	10 1	8 6	2 1	2 1	2 1	33 17	50
小学部 1-6	3	18	3 0	3 0	1 2	2 1	2 1	2 1	13 5	18
中学部 7-9	6	18	3 2	4 0	2 2				9 4	13
高等部 10-12	8	24	3 5	3 1	5 2				11 8	19
合計 Total	292	1,200							577 563	1,140

※ 附属特別支援学校小学部は，１・２年，３・４年，５・６年で各１学級　計３学級　　※ 黒文字は男子，赤文字は女子





卒業生数及び修了生数







卒業生数及び修了生数

NUMBER OF GRADUATES

学群・学類 UNDERGRADUATES

2026.5.1

区分 Classification / 学群・学類 Cluster・Faculty	課程及び学科 Course or Department	H20～R1 2008～2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	計 Total
人文社会学群 Cluster of Human and Social Sciences		9,639	834	786	713	702	667	714	14,055
人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture		3,448	297	291	273	264	250	277	5,100
行政政策学類(夜間主を含む) Faculty of Administration and Social Sciences		2,690	222	222	222	219	204	204	3,983
経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration		2,808	253	220	214	217	211	233	4,156
現代教養コース Course of Liberal Arts for Modern Society		693	62	53	4	2	2	0	816
理工学群 Cluster of Science and Technology		2,086	175	190	151	152	156	162	3,072
共生システム理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science		2,086	175	190	151	152	156	162	3,072
農学群 Cluster of Agricultural Sciences					103	91	103	99	396
食農学類 Faculty of Food and Agricultural Sciences					103	91	103	99	396
合計 Total		11,725	1,009	976	967	945	926	975	17,523

※　平成16.10全学再編により，教育学部・行政社会学部・経済学部を人文社会学群(人間発達文化学類・行政政策学類・経済経営学類)に改組，理工学群(共生システム理工学類)を新設(平成17．4学生受入)，農学群食農学類を新設(平成31．4学生受入)

大学院 GRADUATE SCHOOL

2026.5.1

科・課程 Course / 修了年度 Year		S52～H30 1977～2018	R1 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	計 Total
教職実践研究科 Professional Teacher Education	専門職学位課程(教職大学院) Professional Degree							15	7	22
地域デザイン科学研究科 Regional Design	修士課程 Master							26	25	51
共生システム理工学研究科 Symbiotic Systems Science and Technology	修士課程 Master	85		7	2					94
	博士前期課程 Master	307	37	40	31	46	49	53	52	615
	博士後期課程 Doctor	22	2	3	4	3	2	2	3	41
食農科学研究科 Food and Agricultural Sciences	修士課程 Master							37	36	73
人間発達文化研究科 Human Development and Culture	専門職学位課程(教職大学院) Professional Degree	16	15	11	12	12	8			74
	修士課程 Master	327	32	18	24	21	20	2	0	444
教育学研究科 Education	修士課程 Master	719								719
地域政策科学研究科 Public Policy and Regional Administration	修士課程 Master	313	8	6	8	9	4	3	1	352
経済学研究科 Economics	修士課程 Master	428	9	9	18	15	14	5	2	500
合計 Total		2,217	103	94	99	106	97	143	126	2,985

※　教育学研究科は，平成24年度から在籍している学生がいない為，廃止

学部 FACULTY

2026.5.1

学部 Faculty ＼ 区分 Classification	課程及び学科 Course or Department	S25～H23 1950～2011 計 Total	
教育学部 Faculty Education		21,264	※1
小学校教員養成課程 Elementary School Teachers Course		9,338	※2
中学校教員養成課程 Junior High School Teachers Course		5,222	※2
養護学校教員養成課程 Teachers Course for Mentally and Physically Handicapped Children		485	※2
幼稚園教員養成課程 Kindergarten Teachers Course		590	※2
生涯教育課程 Department of Lifelong Education		835	※3
学校教育教員養成課程 Department of Teacher Training		1,337	
特別教科(理科)教員養成課程 Senior High School Teachers Course (Science Education)		601	
特別教科(保健体育)教員養成課程 Senior High School Teachers Course (Physical Education)		1,188	
その他 Others		7	
2年課程 Two Year Courses	小学校教員養成課程 Elementary School Teachers Course	1,004	※4
	中学校教員養成課程 Junior High School Teachers Course	657	※4
行政社会学部 Faculty of Administration and Social Sciences		4,554	※1
昼間主コース Daytime-centered Courses	行政学科 Law and Administration Department	2,469	
	応用社会学科 Sociology and Social Sciences Department	1,058	
夜間主コース Evening-centered Courses	行政学科 Law and Administration Department	620	
	応用社会学科 Sociology and Social Sciences Department	407	
経済学部 Faculty of Economics		15,353	※1
昼間主コース Daytime-centered Courses	経済学科 Economics Department	6,211	※5
	経営学科 Business Administration Department	4,197	※5
	現代経済課程 Contemporary Economics Course	838	
	企業経営課程 Business Management Course	1,206	
	国際経済社会課程 International Economics and Society Course	599	
	産業情報工学課程 Industrial Economics Engineering Course	151	
夜間主コース Evening-centered Courses	経済学科 Economics Department	919	※5
	経営学科 Business Administration Department	717	※5
	現代経済課程 Contemporary Economics Course	205	
	企業経営課程 Business Management Course	310	
短大 Junior College	経営学科 Business Administration Department	2,116	※6
合 計 Total		43,287	

※1　教育学部，行政社会学部，経済学部は平成17年度から学生募集停止
※2　小学校教員養成課程，中学校教員養成課程，養護学校教員養成課程，幼稚園教員養成課程は平成11年度から学生募集停止
※3　生涯教育課程は平成７年４月設置
※4　２年課程は昭和33年度から学生募集停止
※5　経済学部経済学科，経営学科は平成８年度から学生募集停止
※6　短大は昭和55年３月廃止

専 攻 科 ONE-YEAR GRADUATE PROGRAM

専攻 Course ＼ 修了年度 Year		S31～H3 1956～1991 計 Total
教育専攻科 Education	保健体育専攻 Physical Education	30
	教育専攻 Pedagogy	8
	理科専攻 Science Education	19
経済学専攻科 Economics	経理経営専攻 Acounting and Management	24













卒業生就職状況（令和７年度）

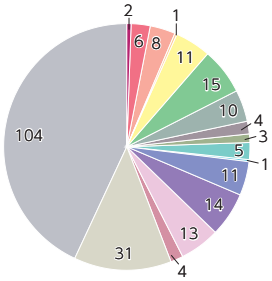
EMPLOYMENT AFTER GRADUATION

2026.5.1

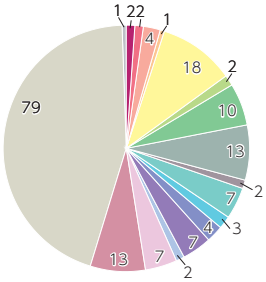
区分 Classification ＼ 学類 Faculty	人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture	計 Sub Total	行政政策学類 Faculty of Administration and Social Sciences	計 Sub Total	経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration	計 Sub Total	行政政策学類（夜間主） Faculty of Administration and Social Sciences	計 Sub Total	共生システム理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science	計 Sub Total	食農学類 Faculty of Food and Agricultural Sciences	計 Sub Total	合 計 Total	
卒業者 Total Graduates	103 174	277	93 93	186	136 97	233	10 8	18	120 42	162	50 49	99	512 463	975
就職者 Total Employed	89 154	243	86 91	177	120 92	212	8 6	14	65 23	88	32 32	64	400 398	798
業種別就職者内訳 農，林，漁，鉱業 Agriculture, Forestry, Fishing, Mining	1 1	2	2 0	2	0 0	0	1 0	1	0 0	0	1 2	3	5 3	8
建設業 Construction	2 4	6	1 1	2	4 0	4	1 1	2	5 1	6	2 0	2	15 7	22
製造業 Manufacturing	3 5	8	3 1	4	8 7	15	0 1	1	8 6	14	4 4	8	26 24	50
電気・ガス・熱供給・水道業 Electricity, Gas, Heat Supply and Water	0 1	1	0 1	1	2 0	2	0 0	0	2 0	2	0 0	0	4 2	6
情報通信業 Information and Communications	3 8	11	9 9	18	13 13	26	1 1	2	23 6	29	2 0	2	51 37	88
運輸業，郵便業 Transport and Postal Activities	0 0	0	1 1	2	5 2	7	0 0	0	0 0	0	0 0	0	6 3	9
卸売業，小売業 Wholesale and Retail Trade	7 8	15	7 3	10	14 7	21	0 2	2	2 0	2	5 3	8	35 23	58
金融業 Finance	4 6	10	8 5	13	19 18	37	1 0	1	1 1	2	2 0	2	35 30	65
保険業 Insurance	1 3	4	2 0	2	2 4	6	0 1	1	0 0	0	0 0	0	5 8	13
不動産業，物品賃貸業 Real Estate and Goods Rental and Leasing	1 2	3	0 0	0	4 6	10	0 0	0	1 0	1	0 1	1	6 9	15
学術研究，専門・技術サービス業 Scientific research, professional and technical services	3 2	5	2 5	7	9 6	15	1 0	1	5 2	7	1 1	2	21 16	37
宿泊業，飲食サービス業 Accommodations, Eating and Drinking Services	1 0	1	2 1	3	2 0	2	0 0	0	0 0	0	1 1	2	6 2	8
教育，学習支援業 Education,Learning Support	5 6	11	1 3	4	3 2	5	0 0	0	0 0	0	0 0	0	9 11	20
医療，福祉 Medical, Health Care and Welfare	1 13	14	1 6	7	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 1	1	2 20	22
複合サービス業 Compound Services	0 0	0	1 1	2	2 2	4	0 0	0	0 0	0	2 2	4	5 5	10
サービス業 Service Industry	7 6	13	3 4	7	8 3	11	0 0	0	3 1	4	3 0	3	24 14	38
国家公務員 National Government Services	3 1	4	4 9	13	6 3	9	0 0	0	0 0	0	1 2	3	14 15	29
地方公務員 Local Government Services	5 26	31	39 40	79	18 15	33	3 0	3	6 4	10	7 13	20	78 98	176
教員 Teaching	42 62	104	0 1	1	1 4	5	0 0	0	8 2	10	0 2	2	51 71	122
自営業 Self-Employment	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	1 0	1	1 0	1	2 0	2
未定 Undetermined	2 4	6	2 0	2	7 0	7	0 0	0	5 2	7	0 1	1	16 7	23
進学者 Furthering Studies	7 8	15	1 1	2	3 3	6	0 1	1	49 17	66	15 15	30	75 45	120
進学準備 Preparation for further study	0 0	0	0 0	0	1 1	2	0 0	0	0 0	0	0 1	1	1 2	3
有職者 Already Employed	0 0	0	0 0	0	0 0	0	2 1	3	0 0	0	0 0	0	2 1	3
公務員等希望者 Preparing for Civil Exams	5 3	8	2 1	3	1 1	2	0 0	0	0 0	0	2 0	2	10 5	15
その他 Others	0 5	5	2 0	2	4 0	4	0 0	0	1 0	1	1 0	1	8 5	13
就職率(%) Total Employment Rate	97.8% 97.5%	97.6%	97.7% 100.0%	98.9%	94.5% 100.0%	96.8%	100.0% 100.0%	100.0%	92.9% 92.0%	92.6%	100.0% 97.0%	98.5%	96.2% 98.3%	97.2%
就職者÷就職希望者(就職者+未定)														

※　上段(黒)は男子，下段(赤)は女子

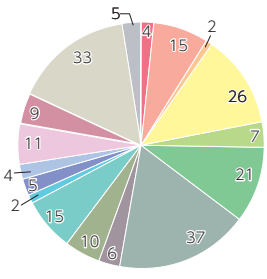
人間発達文化学類



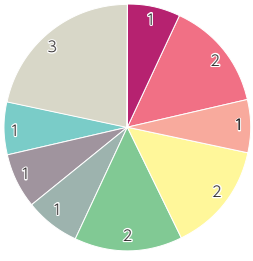
行政政策学類



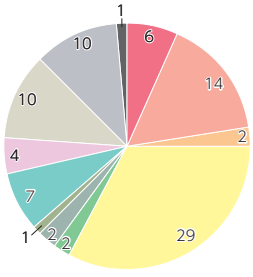
経済経営学類



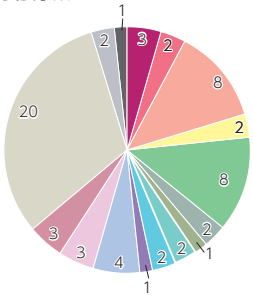
行政政策学類（夜間主）

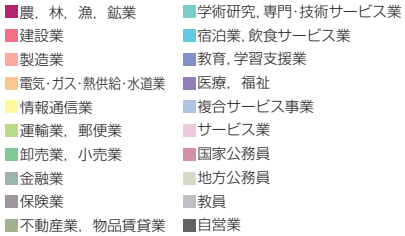


共生システム理工学類



食農学類





外国人留学生数

NUMBER OF INTERNATIONAL STUDENTS

留学生数部局別内訳　FACULTIES

2026.5.1

学類・研究科 Faculty・Graduate School	区分 Classification	学類 Undergraduate School		大学院 Graduate School		計 Total
		正規生 Students	研究生等 Research Students	正規生 Students	研究生等 Research Students	
人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture 地域デザイン科学研究科（人間文化専攻） Graduate School of Regional Design Major in Human Culture and Science		12 (1) (10)	2	5	0	19 (1) (10)
行政政策学類 Faculty of Administration and Social Sciences 地域デザイン科学研究科（地域政策科学専攻） Graduate School of Regional Design Major in Public Policy and Regional Administration		3 (1)	1	2	0	6 (1)
経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration 地域デザイン科学研究科（経済経営専攻） Graduate School of Regional Design Major in Economics and Business Administration		17 (1) (1)	16	7	1	41 (1) (1)
共生システム理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science 共生システム理工学研究科 Graduate School of Symbiotic Systems Science and Technology		12 (1)	2	（博士前期） 9 （博士後期） 8 (6)	0	31 (6) (1)
食農学類 Faculty of Food and Agricultural Sciences 食農科学研究科 Graduate School of Food and Agricultural Sciences		2	0	1	0	3
計 Total		46 (2) (13)	21	32 (6)	1	100 (8) (13)

※教職実践研究科（教職大学院）は在籍留学生なし

国別留学生数　NATIONALITIES

2026.5.1

国籍／地域 Nation/region	区分 Classification	学類 Undergraduate School		大学院 Graduate School		計 Total
		正規生 Students	研究生等 Research Students	正規生 Students	研究生等 Research Students	
台湾 Taiwan		1	8	0	0	9
バングラデシュ Bangladesh		0	0	4 (3)	0	4 (3)
インドネシア Indonesia		1	0	0	0	1
韓国 Republic of Korea		2	0	0	0	2
中国 China		11	5	20	1	37
マレーシア Malaysia		14 (13)	0	0	0	14 (13)
モンゴル Mongolia		1 (1)	0	0	0	1 (1)
パキスタン Pakistan		0	0	1 (1)	0	1 (1)
タイ Thailand		1 (1)	0	1	0	2 (1)
ベトナム Viet Nam		15	0	0	0	15
アルゼンチン Argentina		0	1	0	0	1
ナイジェリア Nigeria		0	0	1 (1)	0	1 (1)
セネガル Senegal		0	0	1 (1)	0	1 (1)
米国 United States of America		0	0	1	0	1
ウクライナ Ukraine		0	0	2	0	2
フランス France		0	0	1	0	1
ドイツ Germany		0	3	0	0	3
ハンガリー Hungary		0	2	0	0	2
オランダ Nederland		0	1	0	0	1
ポーランド Poland		0	1	0	0	1
計 Total		46 (2) (13)	21	32 (6)	1	100 (8) (13)

※　赤文字（　）は国費留学生で内数　　※　青文字（　）は外国政府派遣留学生で内数　　※　留学生数は在留資格が「留学」の者を計上

奨　学　生

SCHOLARSHIP STUDENTS

2026.5.1

学類・大学院 Faculty・Graduate School	区分 Classification	対象学生数 Number of Eligible Applicants	日本学生支援機構奨学生 Japan Student Services Organization				その他の奨学生 Other Scholarship
			給付奨学金 Grant-type scholarship	貸与奨学金 Loan-based scholarship		計 Total	
				第一種 Loan 1	第二種 Loan 2		
人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture		873	206	196	176	578	11
行政政策学類 Faculty of Administration and Social Sciences		659	150	125	108	383	4
経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration		700	162	181	135	478	10
共生システム理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science		541	113	94	91	298	2
食農学類 Faculty of Food and Agricultural Sciences		327	77	51	43	171	5
大学院 Graduate School		132	−	45	6	51	12
合　計 Total		3,232	708	692	559	1,959	44

※基準日現在，１年生は未決定のため除く。
※のべ人数。



収入・支出決算額







収入・支出決算額（令和７年度）　※金額は表示単位未満切捨てのため，必ずしも合計は一致しない。

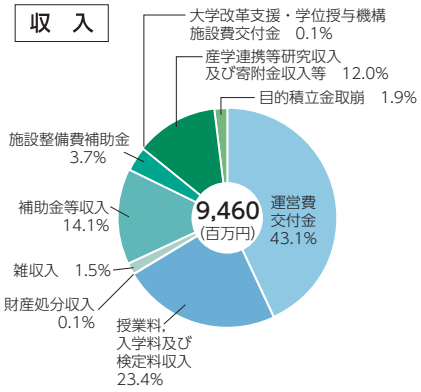
CLOSING ACCOUNTS : REVENUE AND EXPENDITURE 2025

収　　入　REVENUE

（百万円）

区　　分 Division of Revenue	［令和７年度］Amount [2025]	［令和６年度］Amount [2024]
運営費交付金 Total Grant for Management Expense	4,081	3,794
授業料，入学料及び検定料収入 Tuition and Examination Fees	2,210	2,422
財産処分収入 Income earned through Disposition of Property	7	－
雑収入 Miscellaneous Income	142	90
補助金等収入 Subsidy Income	1,334	1,411
施設整備費補助金 Subsidies for Maintenance of University Facilities	353	353
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金 Grant-in-Aid from the National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education for facilities maintenance	10	10
産学連携等研究収入及び寄附金収入等 Income from Industry-University Cooperative Research and Donations	1,137	1,148
引当金取崩 Reserve Fund Reversal	－	－
目的積立金取崩 Purpose Reserve Fund Reversal	183	140
合計 Total	9,460	9,371

収　入

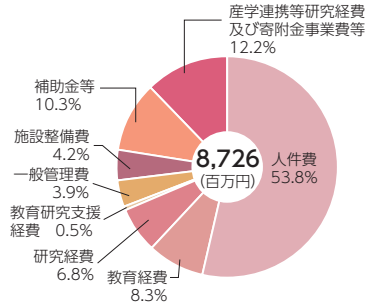


支　　出　EXPENDITURE

（百万円）

区　　分 Division of Expenditure	［令和７年度］Amount [2025]	［令和６年度］Amount [2024]
人件費 Personal Expenses	4,691	4,427
教育経費 Education Expenses	728	811
研究経費 Research Expenses	595	538
教育研究支援経費 Expenses for Supporting Education and Research	45	54
一般管理費 Administrative Expenses	340	299
施設整備費 Supplies and Equipment Cost	363	363
補助金等 Subsidy	895	1,232
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等 Budget for Industry-University Cooperative Research and Funding	1,064	1,146
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金 Payment to the National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education for facilities maintenance	－	－
合計 Total	8,726	8,872

支　出

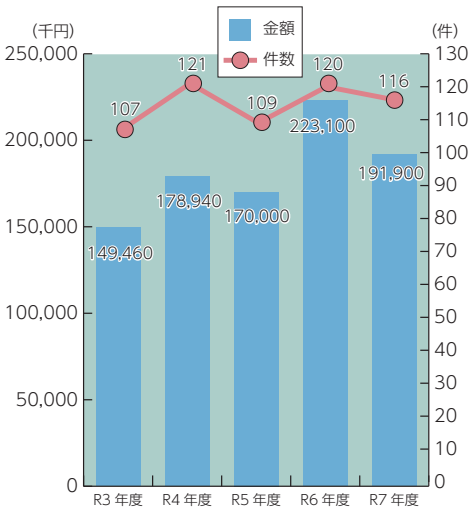


科学研究費助成事業

GRANTS-IN-AID FOR SCIENTIFIC RESEARCH

令和７年度 Fiscal Year 2025

研究種目 Research Category	件数 Number	直接経費(千円) Direct Expenses (in thousand yen)	間接経費(千円) Indirect Expenses (in thousand yen)
学術変革領域研究(A) Grant-in-Aid for Transformative Research Areas(A)	1	13,600	4,080
学術変革領域研究(A)(公募研究) Grant-in-Aid for Transformative Research Areas(A)(Publicly Offered Research)	0	0	0
基盤研究(S) Scientific Research (S)	0	0	0
基盤研究(A) Scientific Research (A)	6	44,500	13,350
基盤研究(B) Scientific Research (B)	15	46,000	13,800
基盤研究(C) Scientific Research (C)	78	73,200	21,960
挑戦的研究(開拓) Challenging Research Pioneering	0	0	0
挑戦的研究(萌芽) Challenging Research Exploratory	0	0	0
若手研究 Early-Career Scientists	11	10,700	3,210
研究活動スタート支援 Research Activity Start-up	1	1,100	330
研究成果公開促進費(学術図書) Publication of Scientific Research Results (Scientific Literature)	0	0	0
研究成果公開促進費(データベース) Publication of Scientific Research Results (Databases)	0	0	0
特別研究員奨励費 Grant-in-Aid for JSPS Fellows	4	2,800	360
国際共同研究加速基金(国際共同研究強化) Fund for the Promotion of Joint International Research (Fostering Joint International Research)	0	0	0
合計 Total	116	191,900	57,090



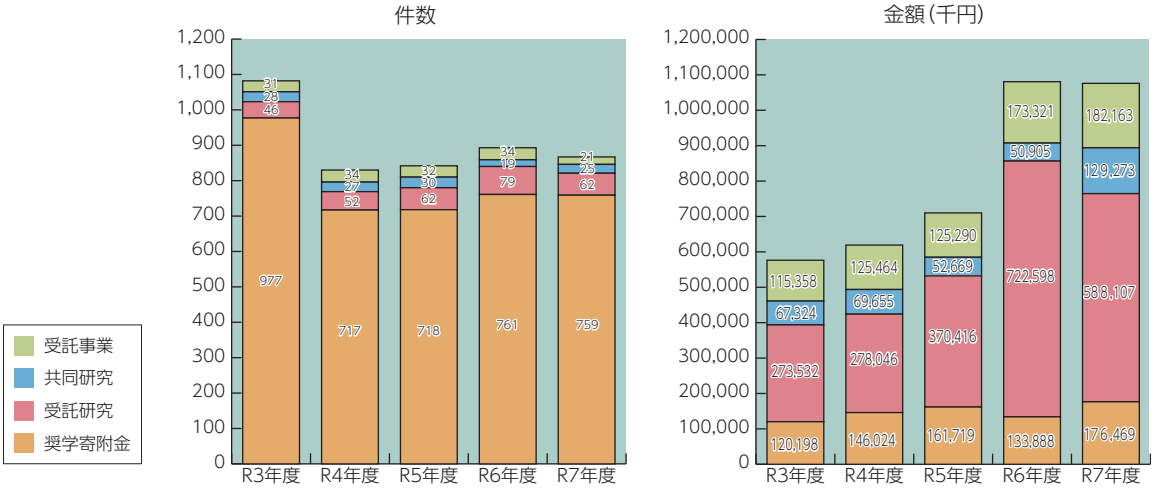
＊年度繰越分は含まない
＊間接経費は含まない

外部資金

FUNDS FROM OTHER SOURCES

令和７年度 Fiscal Year 2025

研究種目 Subject for Research	件数 Number	金額(千円) Amount
奨学寄附金 Grants and Endowments	759	176,469
受託研究 Contract Research	62	588,107
共同研究 Cooperative Research	25	129,273
受託事業 Trustee Business	21	182,163
合計 Total	867	1,076,012







学内施設等







学内施設等

CAMPUS FACILITIES

フクニチャージ図書館（附属図書館） FUKUNICHARGE LIBRARY (UNIVERSITY LIBRARY)

蔵　書　数 BOOKS AND PERIODICALS

2026.3.31

和書 Domestic	洋書 Foreign	計 Total	雑　誌 Periodicals		
			和書 Domestic	洋書 Foreign	計 Total
746,289	238,676	984,965	10,973	2,732	13,705

令和７年度利用状況 UTILIZATION

区　分 Division	人　数 Persons		冊　数 Volumes	
	年　間 per year	一日平均 per day	年　間 per year	一日平均 per day
館外貸出 Loan	11,539	37.6	23,669	77.1
学類学生 Undergraduates	8,811	28.7	17,008	55.4
大学院学生 Graduate Students	1,285	4.2	3,066	10.0
教　職　員 Faculty and Staff	1,236	4.0	2,940	9.6
学　外　者 External Users	207	0.7	655	2.1
入館者数 Number of Visitors	192,099	626		

開館日数　307日 Open 307 days
(内土曜日43日) Saturday 43 days
(内日祝日33日) Sunday and holiday 33 days



フクニチャージ図書館（附属図書館）
FUKUNICharge Library (University Library)
☆福島大学は，福島日産自動車株式会社とネーミングライツ・パートナー契約を締結し，附属図書館の愛称を「フクニチャージ図書館」としている。



フクニチリーディングルーム（開架閲覧室）
FUKUNICHI Reading Room



アリアコモンズ（ラーニングコモンズ）
ARIYA Commons (Learning Commons)

文　　庫
Book collections

●大塚久雄文庫
The Hisao Otsuka Collection
故大塚久雄先生旧蔵の図書・雑誌・資料を受贈。その数，合わせて図書6,058冊，雑誌約212タイトル，抜刷約1,682点，その他，ノート，原稿，講演テープ，色紙，写真，住所録等個人資料一山。個人資料の一部は，デジタルアーカイブで公開。

●今野源八郎旧蔵書
The Genpachiro Konno Collection
故今野源八郎先生旧蔵の図書・雑誌・資料を受贈。その数，和洋合わせて図書4,455冊，雑誌294タイトル，資料13,553点，その他，パンフレット，リーフレット，地図，抜刷，コピーなど一山。

●その他
吉原文庫，藤本文庫，藤田文庫，栗原文庫，二宮文庫，大森文庫，川村重和教授旧蔵書，松井秀親教授旧蔵書，三宅皓士教授旧蔵書，岡本友孝教授旧蔵書，佐藤恒久教授旧蔵書，珠玖拓治教授旧蔵書，下平尾勲名誉教授旧蔵書，小林昇資料等。

大型コレクション
Large collection

●19~20世紀ロシア・ソビエト研究稀覯資料集
19th–20th century Russian and Soviet rare materials collection

●ロシア帝国・ソビエト連邦法令集
Collection of laws and ordinances of the Russian Empire and Soviet Union

●帝政ロシア及び現代ソビエト社会・経済研究 第１部，同第２部
Imperial Russian government and contemporary Soviet society: Economic research part 1 and 2

●体育教育の歴史
A collection of rare books in the history of physical education.EDUCATION FOR HEALTH & PUBLIC WELFARE; from the "survival of the fittest" to "fitting the many to survive"

震災関連資料コーナー
Earthquake disaster related materials corner
東日本大震災の関連資料をはじめ，震災を原発・ボランティア・郷土・教育・科学・防災・産業など多様な観点から扱った資料を配置。図書・雑誌・視聴覚資料など2026(令和8)年５月現在10,300点。

情報基盤センター Information Technology Center



情報基盤センターは，1969(昭和44)年に学内共同利用施設「計算センター」としてスタートした。その後，1987(昭和62)年に学術研究・情報教育の高度化・多様化，社会における一層の情報化進展に対応するために，「情報処理センター」に改組，さらに2003(平成15)年には教育研究・地域連携のための情報発信など多様な役割を担うべく省令施設に格上げされ，「総合情報処理センター」となった。2022(令和４)年には，遠隔授業実施やBYOD導入等，ICT環境の大幅な変化に伴い，センターに求められる役割，業務が大きく変革し，従来に増して学内の情報基盤や情報セキュリティ対策の整備運用を行うことから，「情報基盤センター」に名称を変更し，さらなる機能強化を図っている。

本センターは，「キャンパスネットワーク(FAINS：フェインズ)の運用・管理」，「本学の認証基盤となる全学認証システムの運用・管理」，「情報システムの利用についての技術指導」の他，全学的な情報セキュリティに関する業務を行っている。

地域未来デザインセンター Community Future Design Center



福島大学では，「地域創造支援センター」と「うつくしまふくしま未来支援センター（以下，両センター）」を発展的に統合し，2022（令和４）年４月に新たに「地域未来デザインセンター（以下，「デザインセンター」）」を設置した。

デザインセンターでは，両センターの事業を継承するとともに，地域課題解決に向けた研究及び社会貢献を一層進めるために，地域・企業・自治体などと連携し様々なプロジェクトを起こしながらそれらを社会に提案し，地域創生に寄与することを目的としている。

さらに，学生含め学内外の人々が語り合い・アイデアを出し合う場と機会を創出するイノベーションコモンズを整えながら，福島の未来をつくるイノベーション人材を育てることも目的としている。

環境放射能研究所（IER） Institute of Environmental Radioactivity



環境放射能研究所は，福島第一原発事故後の放射性核種の挙動を調査・解析する目的で2013年に設立された。国内外の大学・研究機関と連携し，大気，森林，河川湖沼，海洋など広範囲な研究分野をカバーしている。研究の成果は，放射線防護や効果的な除染方法の策定，住民の帰還や農林水産業をはじめとする産業の復興など，より具体的な復興活動の基礎となるほか，国際的な知見の共有も求められる。

2019年度に文部科学省「共同利用・共同研究拠点」に認定され，国内外の研究者と共同研究を展開している。また2023年度からは福島国際研究教育機構（F-REI）の事業に参画し，原子力災害に関するデータや知見を集積・発信している。

教育では2019年度に環境放射能学専攻修士課程を開設し，2021年度からは博士前期・後期課程の大学院教育を担っている。

今後も国内外への発信力の強化，次世代の環境放射能分野の課題を担う人材の育成を行っていく。

人間発達文化学類附属学校臨床支援センター School Clinical Support Center

教育相談部門と現職研修部門の２部門から成る。

教育相談部門は，教育臨床研修講座などを中心に，心理職・教員等の支援技術向上を支援するとともに，臨床心理・教育相談室を併設して子ども・大人の心の悩みについての相談を有料で行っている。また大学院，地域デザイン科学研究科人間文化専攻人間発達心理コース臨床心理領域の大学院生の教育にも協力している。現職研修部門は年２～３回，もしくは通年で開催している教職員研修講座の実施を中心に，福島県教育庁，市町村教育委員会，各学校の研修支援，先生方の授業づくり支援等を行なっている。また，教職実践研究科の院生の教育にも携わっている。２部門ともに，附属学校園を含む学校の教育・研究支援を行っている。また，特別教室と授業分析室の施設があり，広く活用されている。



共生システム理工学類附属水素エネルギー総合研究所 Hydrogen Energy Research Institute

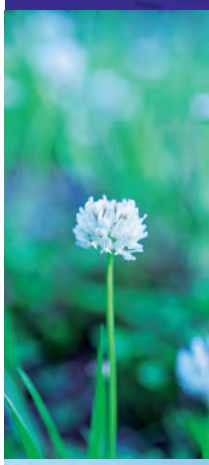


水素エネルギー総合研究所は，2024年４月に共生システム理工学類附属研究所として設置された。

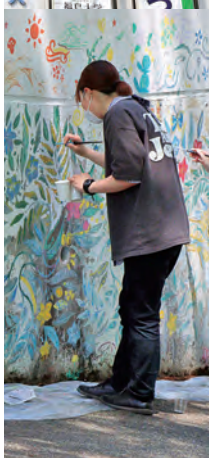
本研究所では，福島県の重点課題の一つである水素・再生可能エネルギーに関する教育研究を推進するため，水素を中心とした再生可能エネルギーの製造，貯蔵・輸送，利用，管理という一連のエネルギー循環を強く意識した研究および専門人材育成を行う。

2025年度から，内閣府「地方大学・地域産業創生交付金事業」（事業名：バイオマス由来水素・炭化物製造システムが導く地方創生）を開始するとともに，日本学術振興会「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業」（担当課題：グリーン地方創生プラットフォーム）に連携大学として提案大学の山梨大学と共に進めている。











学内施設等







食農学類附属発酵醸造研究所 Institute of Fermentation Sciences



発酵醸造研究所は,2021(令和3)年4月に食農学類附属研究所として設置された。研究所にはフードチェーンに沿って「①素材生産・環境部門，②発酵醸造食品部門，③食健康・社会実装部門」，また部門横断的な位置付けで大容量の情報・データを扱う「④データ科学部門」が配置されている。発酵醸造の総合的・学際的な研究プロジェクトを推進するため，4研究部門を統括する「研究統括部門」を配置し，研究所の管理・運営を行っている。

発酵醸造素材作物の生産から発酵微生物，発酵醸造食品とその機能までを包含する総合的な基盤研究を展開している。

また，地域の農林水産業，食品関連産業に関連する課題解決型研究(ローカル)プロジェクトを産官学連携による橋渡し研究として推進する。さらにこれらの成果を国際的な課題，地球規模の課題の解決にも繋げる学際的先端(グローバル)研究として発展させることを目指している。

教育推進機構 Organization for the Promotion of Education

教育推進機構は，福島大学の教育理念と目標に基づき，本学の学士課程教育及び大学院課程教育の改善・充実を図るとともに学生の確保，国際交流，学生支援及び就職支援に関する調査・研究，企画立案及び実施を全学的に行うことを目的として，2019(平成31)年4月に設置した。本機構には，保健管理センター，国際交流センター，アドミッションセンター，教職課程センター，キャリアセンターを置いている。

保健管理センター Healthcare Center



1981(昭和56)年4月に設置され，1982(昭和57)年3月に専用の建物が竣工。同年4月より本格的に業務が開始された。本センターには，医師・保健師・看護師が配置されており，学生及び教職員の健康の保持増進を図るために，保健管理に関する専門業務を行っている。具体的には，保健管理計画の企画及び立案，定期及び臨時の健康診断の実施と事後対応，精神的及び身体的健康相談，外傷・急病の応急処置，カウンセリングなどである。

また，月に一度，外部より，婦人科の医師(女性)が来所し，専門の相談に応じている。

国際交流センター International Center



国際交流センターは，①海外の大学等との学術交流及び学生交流の企画・推進，②留学生教育の企画・立案，③教育研究面での国際交流を図ることを目的として，2012年(平成24年)4月に設立された。

本センターでは，学生の派遣及び受入，短期留学プログラムの企画・立案及び留学生の修学上・生活上のサポートを行っている。留学生用宿舎である国際交流会館の管理運営も担当している。

センター内では，本学と学術・学生交流協定を締結している大学の情報や，留学の報告書なども閲覧することができる。

さらに，留学や語学学習に関する図書の貸出や，希望者には語学試験対策も提供している。留学に関わる生活や学習の相談，在留資格，地域のイベント案内，手続きなどもここで確認することができる。

アドミッションセンター Admission Center



アドミッションセンターは，アドミッションポリシーに応じた入学者選抜を実現するための具体的方策を企画・立案し，円滑な入学者選抜の実施を図ることを目的に，2016(平成28)年4月に設置された。

本センターは，高大接続改革の環境変化の下，本学が実施すべき選抜制度の実現にむけて，入学者選抜に係る調査研究，入学者選抜結果の分析及びその評価を行うとともに，新たな選抜制度を検討し，学類と連携協力して入学者選抜に係る企画・立案を行っている。併せて高大接続部門として，教育・研究による高校と大学の接続にむけて活動(進路講演，探究学習支援，高校教員との研究会等)している。

教職課程センター Center for Curriculum of Teacher Education

全学的観点から教職課程の運営および連絡調整にあたる組織として2022（令和４）年４月に教職課程センターが設置され，教職課程を有する５つの学類の連携や各種調整業務を行っている。

センターの主たる業務は①本学の教職課程の各段階において到達すべき基準「福島大学教職スタンダード」に基づく教職課程のカリキュラム・マップの策定，②教職履修学生の学習成果の記録と活用のための「教職履修カルテ」等のシステムの整備，③教職FD研修会の開催，④教職課程の自己点検・評価と結果公表などがある。

キャリアセンター Career Center

キャリアセンターは，大学における学生の多様なキャリア形成を図り，就職活動等を支援することを目的として，2022（令和４）年４月に設置された。キャリア教育部門，キャリア支援部門，渉外部門の３つの部門を設け，学類・大学院の教員と連携し，就職先等の開拓，情報共有を行い，学生が自らライフプランを考え，納得して進路決定ができるよう，学生の成長をサポートすることを目指している。学生向けには，キャリア相談員による書類添削，模擬面接を含めた個別相談を行っており，その他にも，OB・OG紹介，就職に関する書籍の貸出，ガイダンス・セミナー・合同企業説明会を企画・実施している。

また，企業等からの求人・アルバイト受付の他，採用担当者との面談も行っており，採用担当者とともに本学学生を対象とした学内個別説明会を開催している。



アクセシビリティ支援室 Accessibility support room



アクセシビリティ支援室は，障がいのある学生の支援を行うことを目的として，2015（平成27）年４月に設置され，障がいや疾患のある学生が他の学生と同じように大学生活を送ることができるための修学上の支援（合理的配慮）を行っている。

学生や保護者からの相談，授業担当教員や関係部署間のコーディネート，学外の社会資源との連携のもと配慮を実施している。

また，PCノートテイク講座の開催や学習サポート，冬期間の除雪活動などの支援者となる学生サポーターの養成・派遣も実施しており，学生同士で助け合う相互支援の経験を通してお互いの協同する力をつけていくことを目指している。

学生総合相談室 Student Counseling Office



学生総合相談室は，修学，生活，健康等の学生が抱える学生生活に関する問題・悩みなどへの支援体制を一本化し迅速に解決することを目的として，1998（平成10）年７月に設置された。

学生が大学生活で出会う様々な悩みや相談に対して，専門のカウンセラー（公認心理師・臨床心理士）及び本学職員が対応している。学生の話を聞きながら，気持ちを整理し自分を見つめ直すサポートをするとともに，必要に応じて学内の適切な部署への紹介も行なっている。

また，居場所作り支援として談話室を休憩や勉強できる場として開放することや，仲間づくりを目的としたイベントや講座等を実施し，困ったときに相談しやすい環境づくりに努めている。

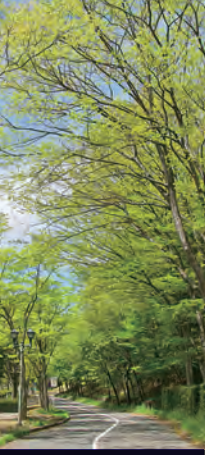
「地域×データ」実践教育推進室 Center for Region × Data (Data-based Regional Studies)



令和５年４月，教育推進機構内に新設されました。地域の現場に根差しながら課題を実証的に発見・分析・解決する力を身につけ，地域におけるEBPM（Evidence Based Policy Making：証拠に基づく政策立案）に精通した人材の育成をミッションとし，全学的な実践教育プログラムである「地域×データ」実践教育プログラムの開発・運営を行っています。福島大学の強みであるフィールドワークなど「地域実践教育」と，これからの時代の人材に求められる「データサイエンス実践演習」の高度な融合を目指します。

研究推進機構 Organization for the Promotion of Research

研究推進機構は，福島大学における教員の個人的及び集団的研究活動並びに地域社会との円滑な連携協力活動を支援するとともに，本学の知的財産の保護，育成，管理及び活用を効率的に推進することにより，本学の研究活動の活性化並びに社会貢献を積極的に果たしていくことを目的として，2005（平成17）年５月に設置された。研究活動推進，地域連携及び知的財産に係る学内組織と相互に連携し，その総合調整を図る。



学内施設等







学 生 寮 Dormitories



2026.5.1

寮 名 Name	如月寮 Kisaragi Dormitory	信夫寮 Shinobu Dormitory	葵 寮 Aoi Dormitory
構造・面積 Structure・Area	R5F 3,466㎡	R4F 2,701㎡	R4F 2,654㎡
収容対象 Occupants	男子学生 Male	男子学生 Male	女子学生 Female
室数 Bedrooms	200	150	150
収容可能人員 Capacity	200	150	150
現員 Present Occupancy	173	132	142

大学会館 University Hall



大学会館
University Hall



大食堂(Dining ReaF)
Large Cafeteria



大食堂(Dining ReaF)
Large Cafeteria



Quick Lunchグリーン
Quick Lunch Green

2026.5.1

	施設名 Facilitie	面積(㎡) Area	席・畳数 Capacity
1階 (1F)	大食堂(Dining ReaF) Large Cafeteria	1,046	700席
	売店 Shop	294	
2階 (2F)	Quick Lunchグリーン Quick Lunch Green	200	125席
	ロビー Lobby	98	
	大集会室 Large Assembly Hall	270	250席
	小集会室 Small Assembly Hall	35	32席
	〃	46	32席
	和室 Japanese Room	32	12畳
	学生総合相談室 Student Counseling Office	35	
	アクセシビリティ支援室 Accessibility support room	35	
	カウンセリングルーム Counseling room	18	
	〃	18	
	学生総合相談室分室 Student General Consultation Room Branch Office	22	
	厨房・その他 Kitchen and Others	1,035	

サテライト等

SATELLITE ETC.

街なかブランチ舟場 Machinaka Branch FUNABA



街なかブランチ舟場は，2009（平成21）年10月１日，福島市舟場町の職員会館を改修し，教職員の福利厚生施設及び地域との連携を推進する拠点施設として設置され，以下の事業に使用されている。

●地域社会，地域住民の福祉・文化の向上を支援
　○地域の皆様を対象とした公開講座やセミナーなどを開講
　○地域の皆様からの臨床心理・教育相談に対応
●産官学連携事業
　○技術相談，共同研究，受託研究等
　○セミナー，会議の開催
●本学教員の教育研究活動
　○講演会，研究会の開催
　○ゼミ，フィールド調査時の拠点等



国際交流会館 International House

2026.5.1

名称 Room	１室当り面積（㎡） Area	部屋数 Number of Rooms
単身室 Studio	12	38
夫婦室 One-Bedroom	35	5
家族室 Two-Bedroom	52	2
多目的ホール Multipurpose Hall	112	1
和室 Japanese Room	24	1
ランドリールーム Laundry Room	14	2
談話室 Lounge	14	2
事務室 Office	19	1

※　単身室は主に留学生用，夫婦室・家族室は研究者用



国際交流会館
International House



多目的ホール
Multipurpose Hall

福島大学東京連絡事務所（東京都渋谷区）

Fukushima University Tokyo Liaison Office (Shibuya Ward, Tokyo)

本学学生が首都圏での就職活動やゼミ活動の連絡場所として，また，入試広報等の活動拠点とする目的のため，福島大学信陵同窓会東京信陵会「信陵会館」内に2006（平成18）年４月１日に開設。

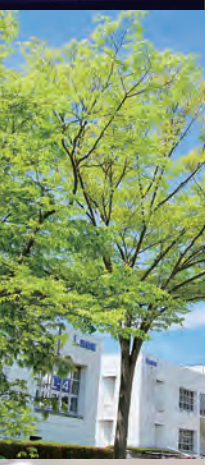
地域未来デザインセンター相双地域支援サテライト（富岡サテライト，小高サテライト）

Soso Area Support Satellite (Tomioka Satellite, Odaka Satellite)

地域未来デザインセンターは，東日本大震災及び原発事故に伴い避難を余儀なくされた福島の被災者と被災地域の復旧・復興の支援に取り組んでおり，相双地域支援サテライトは，現地と大学を繋ぐ拠点として被災地域に密着した活動を行っている。



土地・建物面積







土地・建物面積

PROPERTIES

2026.5.1

部局等 Division	土地(㎡) Land	建物(延㎡) Building	備考 Location
事務局・学類・附属図書館 Head Office・Faculties・Library	432,894	94,921	金谷川 Kanayagawa
附属小学校 Elementary School	18,667	9,018	新浜町 Shinhama-cho
附属中学校 Junior High School	34,783	6,177	浜田町 Hamada-cho
附属特別支援学校 Special Needs Education School	12,031	4,307	八木田 Yagita
附属幼稚園 Kindergarten	5,033	615	浜田町 Hamada-cho
国際交流会館 International House	5,439	1,412	舟場町 Funaba-cho
街なかブランチ舟場 Machinaka Branch FUNABA		402	
山の家 Mountain Lodge	5,843	419	高湯 Takayu
如春荘 Joshunso	1,249	273	森合 Moriai
艇庫 Boathouse	997	342	木幡 Kohata
農場 Farm	19,187	0	松川町 Matsukawa-machi
桜木町住宅 Sakuragicho Accommodation	2,185	1,461	桜木町 Sakuragi-cho
野田住宅 Noda Accommodation	8,769	4,675	野田町 Noda-machi
松浪住宅 Matsunami Accommodation	1,753	1,338	松浪町 Matsunami-cho
その他 Others	5,788	0	
計 Total	554,780	125,360	

金谷川団地屋外体育施設の現況 OUTDOOR SPORTS FACILITIES

名称 Name	内容 Area	
陸上競技場 Athletic Field	400mトラック全天候	1面
バレーボールコート Volleyball Courts	(夜間照明)	5面
テニスコート Tennis Courts	(一部全天候・夜間照明)	10面
プール Swimming Pool	9コース 50m	1基
ハンドボールコート Handball Courts		1面
野球場 Baseball Field	両翼90m, 中堅100m (夜間照明)	1面
サッカー・ラグビー場 Football Field	(夜間照明)	1面
ゴルフ練習場 Golf Field	9打席	1面
馬場 Riding Ground		1面

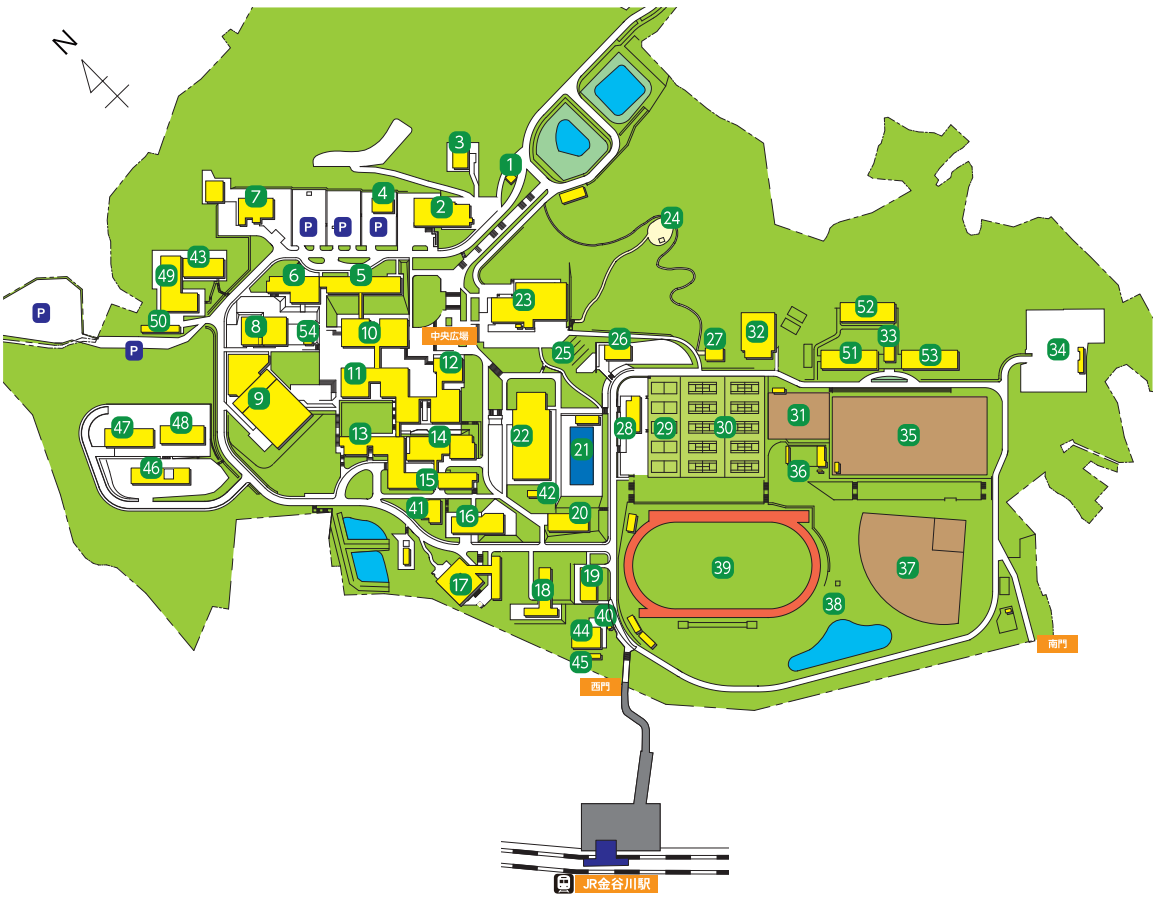
金谷川団地建物の現況 CAMPUS FACILITIES

名称 Name	構造 Structure	延面積(㎡) Space
人間発達文化学類棟 Faculty of Human Development and Culture	SR7F	5,979
行政政策学類棟 Faculty of Administration and Social Sciences	SR8F	5,690
経済経営学類棟 Faculty of Economics and Business Administration	SR8F	6,710
共生システム理工学類棟 Faculty of Symbiotic Systems Science	SR7F	5,855
附属図書館 University Library	R3F・4F	10,638
保健管理センター Healthcare Center	R2F	441
情報基盤センター Information Technology Center	R3F	2,204
学校臨床支援センター/地域未来デザインセンター School Clinical Support Center/Community Future Design Center	R4F	1,995
食農学類管理棟 Administration Building, Faculty of Food and Agricultural Sciences	R5F	2,530
食農学類研究棟 Research Building,Faculty of food and Agricultural Sciences	R5F	4,388
農機具置場 Farm Machinery Center	S1F	198
環境放射能研究所本棟 Institute of Environmental Radioactivity (Main Building)	SR6F	3,994
環境放射能研究所試料保存棟 Sample Storage Facility	S1F	583
環境放射能研究所分析棟 Analytical Laboratory	S2F	1,360
事務局棟 Headquarters	R4F	2,440
学生活動センター Building for Student Council	S2F	229
S講義棟 Lecture Halls-S	R4F	4,360
M講義棟 Lecture Halls-M	R3F	2,755
L講義棟 Lecture Halls-L	R1F	1,621
体育館 Gymnasium	RS1F・2F	2,652
第2体育館 2nd Gymnasium	RS2F	1,126
保健体育棟 Health and Physical Education Bldg.	R2F	924
音楽棟 Music Bldg.	R3F	1,042
美術棟 Fine Arts Bldg.	R2F	1,267
共生システム理工学類研究実験棟 SSS Research Laboratory	S7F	6,857
理工共通棟 SSS Technical Laboratory	R1F	404
共生システム理工学類後援募金記念棟 Memorial Laboratory of Supporters Fund for Faculty of Symbiotic Systems Science	RC1F	334
プレハブユニット棟 Temporary Administration Building	S2F	121
宇宙線測定室 Cosmic Rays Observatory	S1F	43
大学会館 University Hall	R2F	3,184
文化系サークル棟 Building for Student Societies	R3F	885
体育系サークル棟 Varsity Building	R2F	710
合宿研修施設 Training House	R1F	174
弓道場(5人立) Archery Field	S1F	120
学生寮管理棟 Dormitory Administration Office	R1F	260
〃 如月寮 Kisaragi Dormitory	R5F	3,466
〃 信夫寮 Shinobu Dormitory	R4F	2,701
〃 葵寮 Aoi Dormitory	R4F	2,654
警務員室 Security Office	R1F	34
西門警務員室 Security Office	R1F	10
車庫 Garage	R1F	219
中央機械室 Power Supply Center	R2F	883
受水槽ポンプ室 Pump Room	R1F	130
中水処理施設 Sewage Disposal Plant	RS1F	116
その他 Others		635
計 Total		94,921

建物配置図

CAMPUS MAP

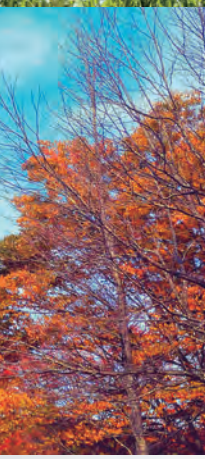
金谷川団地　KANAYAGAWA CAMPUS

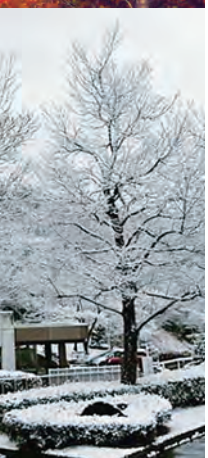


① 警務員室　Security Office
② 事務局棟　Headquarters
③ 保健管理センター　Healthcare Center
④ 車　　庫　Garage
⑤ 経済経営学類棟　Faculty of Economics and Business Administration
⑥ 行政政策学類棟　Faculty of Administration and Social Sciences
⑦ 中央機械室･受水槽ポンプ室　Power Supply Center･Pump Room
⑧ 情報基盤センター　Information Technology Center
⑨ 附属図書館　University Library
⑩ S講義棟　Lecture Halls-S
⑪ M講義棟　Lecture Halls-M
⑫ L講義棟　Lecture Halls-L
⑬ 人間発達文化学類棟　Faculty of Human Development and Culture
⑭ 共生システム理工学類研究実験棟　SSS Research Laboratory
⑮ 共生システム理工学類棟　Faculty of Symbiotic Systems Science
⑯ 学校臨床支援センター/地域未来デザインセンター
School Clinical Support Center/Community Future Design Center
⑰ 美術棟　Fine Arts Bldg.
⑱ 音楽棟　Music Bldg.
⑲ 理工共通棟　SSS Technical Laboratory
⑳ 保健体育棟　Health and Physical Education Bldg.
㉑ プール　Swimming Pool
㉒ 体育館　Gymnasium
㉓ 大学会館　University Hall
㉔ 信陵公園　Shinryou Park
㉕ 野外ステージ　Outdoor stage
㉖ 文化系サークル棟　Building for Student Societies
㉗ 合宿研修施設　Training House
㉘ 体育系サークル棟　Varsity Building
㉙ バレーボールコート　Volleyball Courts
㉚ テニスコート　Tennis Courts
㉛ ハンドボールコート　Handball Courts
㉜ 第2体育館　2nd Gymnasium
㉝ 学生寮管理棟　Dormitory Administration Office
㉞ 馬　　場　Riding Ground
㉟ サッカー･ラグビー場　Football Field
㊱ 弓道場　Archery Field
㊲ 野球場　Baseball Field
㊳ ゴルフ練習場　Golf Field
㊴ 陸上競技場　Athletic Field
㊵ 西門警務員室　Security Office
㊶ 共生システム理工学類後援募金記念棟
Memorial Laboratory of Supporter's Fund for Faculty of Symbiotic Systems Science
㊷ プレハブユニット棟　Temporary Administration Building
㊸ 食農学類管理棟
Administration Building,Faculty of Food and Agricultural Sciences
㊹ 中水処理施設　Sewage Disposal Plant
㊺ 宇宙線測定室　Cosmic Rays Observatory
㊻ 環境放射能研究所分析棟　Analytical Laboratory
㊼ 環境放射能研究所本棟
Institute of Environmental Radioactivity (Main Building)
㊽ 環境放射能研究所試料保存棟　Sample Storage Facility
㊾ 食農学類研究棟
Research Building,Faculty of Food and Agricultural Sciences
㊿ 農機具置場　Farm Machinery Center
(51) 如月寮　Kisaragi Dormitory
(52) 信夫寮　Shinobu Dormitory
(53) 葵　　寮　Aoi Dormitory
(54) 学生活動センター　Building for Student Council









建物配置図

福島大学 Fukushima University



附属学校園 Off-Campus K-12 Schools

■附属小学校 Elementary School





① 小学校校舎（南校舎）
School Building(south school building)
② 〃 （北校舎）
(north school building)
③ 小学校体育館
Gymnasium

■附属中学校 Junior High School





① 中学校校舎
Junior High School Building
② 〃 体育館
Gymnasium
③ 幼稚園園舎
Kindergarten
④ 〃 幼児教育センター
Early Childhood Education Center

■附属幼稚園 Kindergarten



■附属特別支援学校 Special Needs Education School





① 特別支援学校校舎（小学部）
School Building (1-6)
② 〃 （中学部）
(7-9)
③ 〃 （高等部）
(10-12)
④ 〃 体育館
Gymnasium
⑤ 〃 木工室
Woodworking Room
⑥ 〃 日常生活訓練施設
Training Facility

部局等の所在地案内図

LOCATION OF OFFICES

交通機関案内 TRANSPORTATION

① 福島大学 Fukushima University

JR東北本線「金谷川駅」下車徒歩10分

Take the Tohoku-Line from Fukushima Station to Kanayagawa Station, which takes about 10 minutes. Then about 10 minutes on foot.

福島交通福島駅東口バス発着所から医大・福島大学経由二本松行きまたは伏拝・医大経由福島大学行きに乗車，福島大学下車

Take the bus for "Nihonmatsu via Medical University and Fukushima University" at the east side of Fukushima Station, or for "Fukushima University via Fushiogami and Medical University", and get off at "Fukushima University".

② 附属小学校 Elementary School

福島交通福島駅東口バス発着所から市内循環１コース約10分，「附属小前」下車

Take the "Round 1" course bus at the east side of Fukushima Station, and get off at "Fuzokusho". (It takes 10 minutes)

③ 附属中学校 Junior High School
附属幼稚園 Kindergarten

福島交通福島駅東口バス発着所から伊達・藤田・保原方面行乗車，約８分，「東高校前」下車徒歩５分

Take the bus for "Date・Fujita・Hobara" at the east side of Fukushima Station, and get off at "Higashiko". It takes about 8 minutes, then 5 minutes on foot.

④ 附属特別支援学校
Special Needs Education School

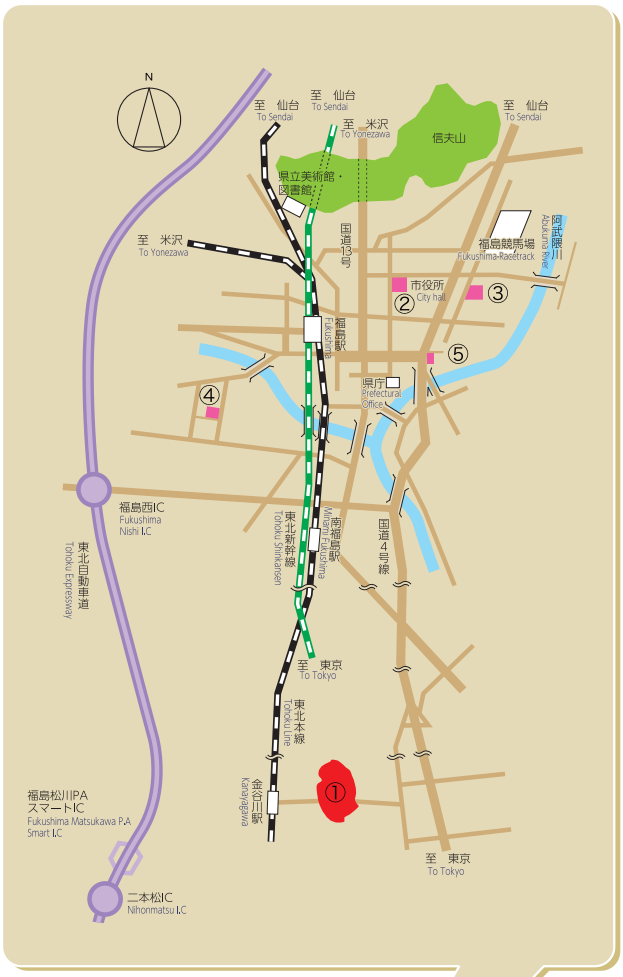
福島交通福島駅東口バス発着所から荒井・土湯方面行乗車約15分，「福島ふそう前」下車徒歩５分

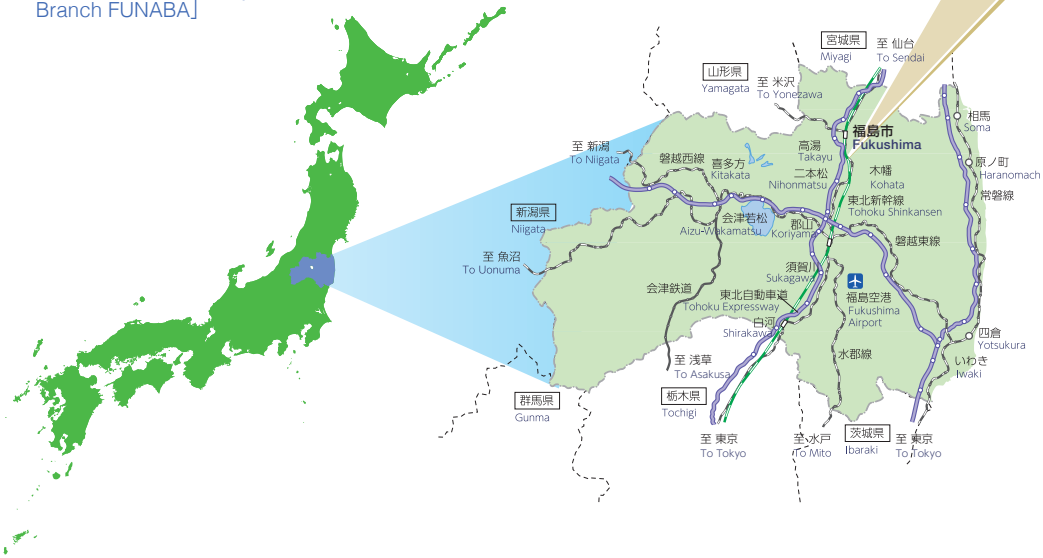
Take the bus for "Arai・Tsuchiyu" at the east side of Fukushima Station, and get off at "Fukushima-Fuso" It takes 15 minutes, then 5 minutes on foot.

⑤ 国際交流会館
International House

福島大学サテライト「街なかブランチ舟場」

Fukushima University Satellite「Machinaka Branch FUNABA」















部局等の所在地及び電話番号

CONTACT ADDRESSES

2026.5.1

部局等 Division		電話番号 Telephone	所在地 Address
人文社会学群	人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture 附属学校臨床支援センター School Clinical Support Center	024−548−8103	〒960−1296 福島市金谷川1番地
人文社会学群	行政政策学類 Faculty of Administration and Social Sciences	024−548−8253	
人文社会学群	経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration	024−548−8353	
理工学群	共生システム理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science 附属水素エネルギー総合研究所 Hydrogen Energy Research Institute	024−548−5213	
農学群	食農学類 Faculty of Food and Agricultural Sciences 附属発酵醸造研究所 Institute of Fermentation Sciences	024−548−8212	
附属図書館 University Library		024−548−8083	〒960−1293 福島市金谷川1番地
保健管理センター Healthcare Center		024−548−8068	〒960−1296 福島市金谷川1番地
国際交流センター International Center		024−503−3066	
アドミッションセンター Admission Center		024−548−8052	
キャリアセンター Career Center		024−548−8108	
情報基盤センター Information Technology Center		024−548−8018	
地域未来デザインセンター Community Future Design Center		024−548−8012	
環境放射能研究所 Institute of Environmental Radioactivity		024−504−2114	
事務局 Administration Bureau		学長戦略室 024−548−5224 監査室 024−548−5193 総務課 024−548−8006 人事課 024−548−8007 会計課 024−548−8016 施設課 024−548−8021 教務課 024−548−8053 学生支援課 024−548−8061 入試課 024−548−8064 研究振興課 024−548−8009 社会共創課 024−548−8012 学術情報課 024−548−8083	
如月寮 Kisaragi Dormitory			〒960−1248 福島市金谷川5番地
信夫寮 Shinobu Dormitory			
葵寮 Aoi Dormitory			

附属幼稚園 Kindergarten	024−534−7962	〒960−8107 福島市浜田町12番39号
附属小学校 Elementary School	024−534−6441	〒960−8022 福島市新浜町４番６号
附属中学校 Junior High School	024−534−6442	〒960−8107 福島市浜田町12番26号
附属特別支援学校 Special Needs Education School	024−546−0535	〒960−8164 福島市八木田字並柳71番地
国際交流会館 International House	024−521−2428	〒960−8103 福島市舟場町４番30号
街なかブランチ舟場 Machinaka Branch FUNABA		
如春荘 Joshunso		〒960−8003 福島市森合字台13番地９号
艇庫 Boathouse		〒964−0203 二本松市木幡字西和代191番地９号
桜木町住宅 Sakuragicho Accommodation		〒960−8133 福島市桜木町８番１号
野田住宅 Noda Accommodation		〒960−8055 福島市野田町五丁目７番
松浪住宅 Matsunami Accommodation		〒960−8114 福島市松浪町１番29号

福島大学基金
Fukushima University Fund

基金の概要

福島大学の基金は,「 一般基金」と「特定基金」の2種類で構成されています。一般基金は本学の全体的な事業を支援し，特定基金は使途を予め特定した上でご寄附いただくものです。寄附者の皆様のご意向に沿って大切に活用させていただきます。

一般基金

大学全体の活動を広く支援する基金です。以下の支援事業に活用させていただきます。

1．大学の発展・充実に資する事業
2．研究推進事業
3．教育・学生支援事業
（1）.学生支援事業
（2）.国際交流事業
（3）.学生教育環境整備事業
（4）-ア.その他事業（課外活動への支援）
（4）-イ.その他事業(就職活動への支援) ※企業・団体のみ(一口10万円から)
・Aコース 福島大学応援パネル
・Bコース 合同企業説明会等への優先参加
・Cコース デジタルサイネージ

特定基金

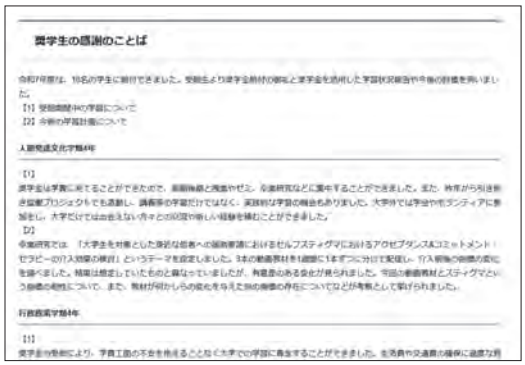
寄附者様に使途を特定いただき，その事業を支援する基金です。

福島大学しのぶ育英奨学金基金
ネットワンシステムズ奨学金基金
福島大学農学支援基金
福島大学経済経営学類創立100周年記念教育支援基金

●文藻外語大学(台湾)での短期語学研修の報告会
（福島大学基金で支援）



●ホームページにて奨学金を受け取った学生の感謝の言葉を公開しております（しのぶ育英奨学金基金で支援）


奨学生の感謝のことば

QRコードより全文をご覧になれます↓

冠基金

一定額以上のご寄附をいただける場合は，寄附者様の御芳名や会社名，想いなどを基金の名前として冠する「冠基金」を作ることができます。**冠基金をご希望される場合は，基金事務局までお知らせください。**

令和７年７月現在までの冠基金一覧

・本庄照子基金　・ネットワンシステムズ奨学金基金　・福大経済 恒久基金　・友井奨学金基金

ご協力をお願いする金額

法人・団体 様（一口　１万円）
個　　人　　様（一口　５千円）

ご寄附の方法

■ 郵便振替　■ 銀行振込
■ クレジットカード決済　■ コンビニ決済

詳しくは**福島大学の基金のホームページ（下記の QR コード）**をご参照ください

【お問い合わせ先】
基金事務局：福島大学 総務課　広報・渉外室 校友会・基金支援係
〒960-1296 福島市金谷川１番地／TEL：024-503-4991／MAIL：kikin@adb.fukushima-u.ac.jp

国立大学法人
福島大学
Fukushima University

○全体の形は，福島大学の頭文字「F」を表しています。
○縦長の長方形は，大地（地域）にしっかりと根を下ろしている様を，上の二枚の葉は，伝統に根ざし発展する「人文社会学群」と新たに創設された「理工学群」及び「農学群」を表しています。
○下の葉は学生の新しい芽吹きを想起させる「若草色」上の葉は変化と調和を感じさせる「青のグラデーション」
○その躍動感あふれるフォルムには，軽やかで爽やかな風が吹き抜けるキャンパスで21世紀的課題に果敢に挑戦する人材を育成したいという願いが託されています。



福島大学公式マスコットキャラクターめばえちゃん

【令和8年7月 発行】

福島大学総務課
広報・渉外室
〒960-1296 福島市金谷川1番地
TEL 024-548-5190
https://www.fukushima-u.ac.jp/